

## V 資料

<指標>

- |        |         |         |          |
|--------|---------|---------|----------|
| 1 救急医療 | 2 小児医療  | 3 周産期医療 | 4 災害時医療  |
| 5 在宅医療 | 6 がん    | 7 脳卒中   | 8 急性心筋梗塞 |
| 9 糖尿病  | 10 精神疾患 |         |          |

<統計資料等>

- 資料1 人口と人口増加率  
資料2 年齢3区分別の人口割合と性比割合の推移  
資料3 二次保健医療圏別・年齢3区分別人口の推移  
資料4 人口動態の推移  
資料5 死因順位第10位までの死亡数と死亡割合  
資料6 受療率（人口10万対）の推移  
資料7 診療所の施設数、病床数の推移  
資料8 二次保健医療圏別病院施設数の推移  
資料9 開設者別病院施設数の推移  
資料10 二次保健医療圏別病院病床数の推移  
資料11 都道府県別人口10万対病院数・一般診療所数・歯科診療所数・病床数  
資料12 病院の病床種類別病床利用率の推移  
資料13 病院の病床種類別平均在院日数の推移  
資料14 病院の病床種類別1日平均在院患者数の推移  
資料15 薬局の推移  
資料16 医師・歯科医師・薬剤師数の推移  
資料17 診療従事医師・歯科医師・薬剤師数  
資料18 病院の就業保健師・助産師・看護師・准看護師数の推移  
資料19 病院・診療所の従事理学療法士、作業療法士、診療放射線技師、臨床検査技師・衛生検査技師数の推移  
資料20 二次保健医療圏別の入院患者の流れ（一般病床）  
資料21 保健福祉事務所（保健所）  
資料22 市町村保健センター  
資料23 休日（夜間）急患診療所（医科）  
資料24 休日（夜間）急患診療所（歯科）  
資料25 院外処方せん枚数、処方せん受取率  
資料26 小児科を標榜する医療機関数の推移  
資料27 産婦人科・産科・婦人科を標榜する医療機関数の推移  
資料28 小児科及び産婦人科等診療従事医師の年齢構成  
資料29 出生率、周産期死亡率の推移と低出生体重児の出生数の推移  
資料30 精神科救急の通報等件数及び精神保健診察件数の推移  
資料31 特定疾患医療受給者証交付件数  
資料32 二次保健医療圏別主要疾患死亡率  
資料33 主要4疾病の死亡数及び死亡率の推移  
資料34 出生数と女性の出産年齢の推移  
資料35 医療法・医療法施行規則  
資料36 神奈川県保健医療計画推進会議委員名簿

# 1 救急医療 指標一覧 (全県)

<指標欄の記号説明>

(種別) S : ストラクチャーオー指標…医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標  
 P : プロセス指標 …実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標  
 O : アウトカム指標 …医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

(区分) ◎: 必須指標 ○: 推奨指標

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	全国	神奈川県	出典
救護	S	◎	住民の救急蘇生法講習の受講率	F-3-1	人口1万対	116	92	平成23年救急・救助の現況
救護	S	◎	救急救命士が同乗している救急車の割合	F-6-1	%	80.5%	99.5%	平成23年救急・救助の現況
救護	S	○	地域メディカルコントロール協議会の開催回数 (今までの通算回数)	F-7-1	回	—	—	平成24年神奈川県調べ
救護	P	○	AEDの公共施設における設置台数	F-4-1	台	—	—	県市町村合計 3,908 平成24年神奈川県調べ
救護	P	◎	心肺蘇生停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	F-10-1	人	1,298	64	平成23年救急・救助の現況
救命医療	P	○	H22.10 国勢調査	人口10万対	1.0	1.0	0.7	
			H22.3 住民基本台帳人口	人口10万対	1.0	1.0	0.7	
			重症以上傷病者の搬送において、現場滞在時間が30分以上の件数	F-16-1	件	20,849	2,074	
			重症以上傷病者の搬送において、現場滞在時間が30分以上の件数の割合	F-16-2	%	4.8%	7.4%	平成22年度中の救急搬送における医療機関の受入状況実態調査
救命医療	P	○	重症以上傷病者の搬送において、医療機関に4回以上受け入れの照会を行った件数	F-16-3	件	16,381	1,126	
			重症以上傷病者の搬送において、医療機関に4回以上受け入れの照会を行った割合	F-16-4	%	3.8%	4.0%	
			心原性でかつ一般市民により心肺蘇生能停止の時点が目撃された症例の1ヶ月後生存率	F-19-1	%	11.4	10.8	平成23年救急・救助の現況
			心原性でかつ一般市民により心肺蘇生能停止の時点が目撲された症例の1ヶ月後社会復帰率	F-19-2	%	6.9	6.5	
救命医療	S	○	心肺機能停止患者の1ヶ月後の予後	F-21-2	施設	235	15	平成22年救急医療体制調査
救命医療	S	◎	救命救急センターの数	F-23-1	%	98.3%	100.0%	平成23年救命救急センターの評価結果
救命医療	P	○	都道府県の救命救急センターの充実段階評価Aの割合	F-24-1	施設	3,288	122	平成22年救急医療体制調査
入院救命医療	S	○	2次救急医療機関の数	人口10万人対	2.6	1.4		

# 1 救急医療 指標一覧 (MC地区・消防本部別)

<指標欄の記号説明>

(種別)

S : ストックチャード指標

医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

P : プロセス指標

実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

O : アウトカム指標

医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

(区分) ◎ : 必須指標 ○ : 推奨指標

医療機能	種別	区分	指標名	指標番号	単位	全国	県	横浜地区	川崎地区	MC協議会別			
								横須賀市消防局	三浦半島地区	横須賀市消防局	三浦半島地区	消防本部	消防本部
人口(H22.10.1 国勢調査)		人	128,057,352	9,048,331	3,688,773	1,425,512	732,059	418,325	174,314	58,302	48,352	32,766	
人口(H22.3.31 住民基本台帳人口)		人	127,057,860	8,885,458	3,620,562	1,373,851	745,563	425,258	177,161	60,346	49,290	33,508	
救護	S	◎	救急救命士の数	F-1-1	人	22,067	1,159	392	136	56	44	13	14
救護	S	◎	救急車の稼動台数	F-5-1	人	6,003	271	83	33	34	16	10	3
救護	S	◎	救急患者搬送数	F-8-1	人	4,978,706	357,666	140,822	51,490	34,678	19,094	8,787	2,605
救護	S	◎	国勢調査	H22.10	人口10万対	3,887.9	3,952.8	3,817.6	3,612.0	4,737.0	4,564.4	5,040.9	4,468.1
救護	P	◎	救命医療	H22.3	住民基本台帳人口	3,918.5	4,025.3	3,889.5	3,747.9	4,651.3	4,490.0	4,959.9	4,316.8

# 1 救急医療 指標一覧 (MC地区・消防本部別)

<指標欄の記号説明>

(種別)  
S : ストラクチャ指標  
医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

P : プロセス指標  
実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

O : アウトカム指標  
医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

(区分) ◎ : 必須指標  
○ : 推奨指標

医療機能	種別	区分	指標名	指標番号	単位	全国	県	MC協議会別					
								湘南 地区合計	平塚市 消防本部	藤沢市 消防本部	小田原市 消防本部	茅ヶ崎市 消防本部	秦野市 消防本部
人口(H22.10.1 国勢調査)			人	128,057,352	9,048,331	2,043,654	260,780	409,657	198,327	235,081	170,145	224,420	101,039
人口(H22.3.31 住民基本台帳人口)			人	127,057,860	8,885,458	2,016,719	257,387	404,808	197,081	235,643	161,986	219,027	97,907
救護 S ◎ 救急救命士の数	F-1-1	人	22,067	1,159	334	45	53	22	29	27	31	31	14
救護 S ◎ 救急車の稼動台数	F-5-1	人	6,003	271	88	9	16	7	7	6	8	8	4
救護 S ◎ 救急患者搬送数	H22.10 国勢 調査	人	4,978,706	357,666	86,628	11,585	18,721	8,678	8,990	6,343	9,022	3,735	
	H22.3 住民 基本台帳人口	人口10 万対	3,887.9	3,952.8	4,238.9	4,442.4	4,569.9	4,375.6	3,824.2	3,728.0	4,020.1	3,696.6	
救護 救命医療	P ◎ 救急要請 からの搬送までの時間 した平均時間	分	37.4	37.4	—	30.4	29.9	37.1	24.6	35.0	30.5	30.0	

# 1 救急医療 指標一覧 (MC地区・消防本部別)

<指標欄の記号説明>

(種別)  
S : ストラクチャーア指標

医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標  
P : プロセス指標

実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標  
O : アウトルム指標

医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標  
(区分) ◎: 必須指標 ○: 推奨指標

医療機能	種別	区分	指標名	指標番号	単位	全国	県	MC協議会別								
								湘南			愛川町					
								海老名市	大磯町	二宮町	消防本部	箱根町	湯河原町	消防本部		
人口(H22.10.1)			国勢調査)		人	128,057,352	9,048,331	127,707	47,672	33,032	29,522	13,853	35,060	42,089	111,811	3,459
人口(H22.3.31)			住民基本台帳人口)		人	127,057,860	8,885,458	126,072	47,581	33,513	30,187	13,007	35,862	40,780	112,561	3,317
救護	S	◎	救急救命士の数	F-1-1	人	22,067	1,159	26	8	15	6	13	9	10	26	-
救護	S	◎	救急車の稼動台数	F-5-1	人	6,003	271	5	3	3	2	5	4	3	6	-
救護	S	◎	救急患者搬送数	F-8-1	人	4,978,706	357,666	5,248	1,783	1,285	1,177	2,103	2,347	1,728	3,878	-
救護	H22.10	国勢調査	人口	10万対	9	3,887.9	3,952.8	4,109.4	3,750.6	3,890.2	3,986.9	15,180.8	6,694.2	4,105.6	3,468.4	-
					10万対	3,918.5	4,025.3	4,162.7	3,757.8	3,834.3	3,899.0	16,168.2	6,544.5	4,237.4	3,445.2	-
救命医療	P	◎	救急要請(覚知)	F-13-1	分	37.4	37.4	32.9	32.8	27.0	33.5	52.3	46.1	36.8	43.2	-

## 1 救急医療 指標一覧 (MC地区・消防本部別)

<指標欄の記号説明>

(種別)

S : ストライクチャーチ指標  
医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標

P : プロセス指標  
実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標

O : アウトカム指標

○ : 必須指標 ○ : 推奨指標

(区分)

○ : 医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

医療機能	種別	区分	指标名	指标番号	単位	全国	県	MC協議会別				出典
								県北・県央 地区合計	相模原市 消防局	大和市 消防本部	座間市 消防本部	
人口(H22. 10. 1)			国勢調査	人	128,057,352	9,048,331	1,158,333	717,544	228,186	129,436	83,167	
人口(H22. 3. 31)			住民基本台帳人口	人	127,057,860	8,885,458	1,128,763	696,994	222,640	127,643	81,486	
救護	S	○	救急救命士の数	F-1-1	人	22,067	1,159	159	96	27	18	平成23年かながわ安 全防災(資料編)
救護	S	○	救急車の稼働台数	F-5-1	人	6,003	271	33	20	6	4	平成23年かながわ安 全防災(資料編)
救護	S	○	救急患者搬送数	H22. 1. 0 国勢 調査	人	4,978,706	357,666	44,048	28,180	8,584	4,278	3,006 平成23年救急・救助 の現況
				H22. 3 住民 基本台帳人口	人口10 万対	3,887.9	3,952.8	3,802.7	3,927.3	3,761.8	3,305.1	3,614.4 平成23年かながわの 安全防災(資料編)
救護 救命医療	P	○	救急要請(覚知) から救急医療機関 への搬送までに要 した平均時間	F-13-1	分	37.4	37.4	—	40.8	35.9	40.7	35.0 平成23年かながわの 全防災(資料編)

## 1 救急医療 指標一覧 (二次保健医療圏別)

<指標の記号説明>  
 (種別) S: ストラクチャーフィー...医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標  
 P: プロセス指標 ...実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標  
 O: アウトカム指標 ...医療サービスの結果としての生民の健康状態を測る指標  
 (区分) ○: 必須指標 ○: 推奨指標

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	二次保健医療圏名						県	合計	全国	出典	
						横浜 北部	横浜 西部	川崎 北部	川崎 南部	相模原 市	横須 賀・三浦					
救命医療	人口	千人	1,480	1,097	1,043	791	583	821	697	746	688	581	359	8,885	127,058	364.1 口・世帯数 平成22年住民基本台帳人
救命医療	面積	km <sup>2</sup>	177	138	122	79	64	329	207	119	253	293	635	2,416	377,955	1,083.0 都道府県市区町村別面積 國土地理院平成23年「全國
救命医療 S ○ 救命救急センターの数	F-21-1 施設	3	3	2	1	2	1	1	1	1	1	0	1	16	214	0.6 全国 : 神奈川県調べ
救命医療 S ○ 特定集中治療室を有する病床数	F-22-1 施設	5	6	9	2	6	3	5	2	2	5	1	46	806	2.3 全国 : 平成20年医療施設調査	
救命医療 S ○ 初期救急医療施設の数	F-27-1 人口100万対	800.0	222.2	1,000.0	166.7	666.7	—	1,000.0	500.0	800.0	1,000.0	478.3	1,194.8	1,194.8	平成20年医療施設調査	
初期救急医療 P ○ 診療所総数	F-28-1 施設	60	21	36	40	45	19	69	105	58	29	19	501	18,892	54.1 平成20年医療施設調査	
初期救急医療 P ○ 割合	%	5.3%	2.7%	4.1%	9.1%	10.7%	4.9%	11.9%	19.7%	15.1%	5.9%	7.4%	8.0%	19.1%	19.1% 平成20年医療施設調査	
救命期後医療	救急搬送患者の地域連携受入件数 (全年齢)	件	32													43 レセプト情報・特定健診等情報データベース(通称:ナショナルデータベース(NDB))
救命期後医療	レセプト総件数	F-29-1 施設	8													15 ※レセプト総件数が2件以下の箇域は、データが把握できないため空欄
救命期後医療	算定医療機関数	3														6
救命期後医療	平均値以上の医療機関数	件	2													2
救命期後医療	救急搬送患者の地域連携受入件数 (75歳以上)	件	23													32 レセプト総件数
救命期後医療	算定医療機関数	F-29-1 施設	7													14
救命期後医療	平均値以上の医療機関数	3														5
救命期後医療	県内平均レセプト数	件	2													2 NDB

## 2 小児医療 指標一覧

<指標欄の記号説明>  
 (種別) S : ストラクチャー指標…医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標  
 P : プロセス指標 …実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標  
 O : アウトカム指標 …医療サービスの結果としての住民の健康新たん状態を測る指標  
 (区分) ◎ : 必須指標 ○ : 推奨指標

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	神奈川県	全国	出典
相談支援等	S	○	小児救急電話相談の件数	J-2-1	件	17,215	—	平成22年神奈川県調べ
	S	○	小児救急電話相談回数	J-3-1	本	3	—	平成23年神奈川県調べ
	S	○	小児救急電話相談における深夜対応の可否	J-4-1	可否	否	—	平成24年神奈川県調べ
相談支援等	S	◎	小児人口	J-5-1	人	1,193,721	16,943,391	平成23年3月住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査
	S	◎	出生率	J-6-1	人口千対	13,435	13,335.2	平成22年人口動態調査
	0	◎	乳児死亡率	J-7-1	出生千対	2.6	2.3	平成22年人口動態調査
一般小児医療センター	0	◎	乳幼児死亡率	J-8-1	死亡数(人)	252	3,382	平成22年人口動態調査
	0	◎	小児(15才未満)の死亡率	J-9-1	人口(人)	389,658	5,383,149	平成22年人口動態調査
	0	◎	小児(15才未満)の死亡率	J-9-1	死亡率(%)	0.65	0.63	平成22年人口動態調査
一般小児医療センター	0	◎	一般小児医療施設(病院・診療所)の数	J-10-1	施設	239	2,943	平成20年医療施設調査
	S	◎	一般小児医療施設(病院・診療所)の合計	J-10-1	施設	191	2,468	平成20年医療施設調査
	S	○	一般小児医療を担う病院・診療所数(病院票(6))	J-10-3	人口10万対	4.8	4.3	平成20年医療施設調査
一般小児医療	S	○	小児歯科を標準とする歯科診療所数	J-12-1	施設	114	2,932	平成20年医療施設調査(医政局指導課による特別集計)
	S	○	小児歯科を標準とする歯科診療所数	J-12-1	人口10万対	2.919	38,682	平成20年医療施設調査

病期種別	区分	指標名	指標番号	単位	神奈川県				全国				出典
					人口10万対	10,785	190,162	平成22年度福祉行政報告例(医政局指導課による特別集計)	人口10万対	121.4	149.7	平成22年度福祉行政報告例(医政局指導課による特別集計)	
一般小児医療地域小児医療センター小児中核病院P	◎ 特別児童扶養手当数	J-27-1	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本県では当該手当はない。
	◎ 児童育成手当(障害手当)数	J-27-2	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	本県では当該手当はない。
	◎ 障害児福祉手当交付数	J-27-3	人	4,089	65,369	平成22年度福祉行政報告例(医政局指導課による特別集計)	人口10万対	46.0	51.4	人口10万対	46.0	51.4	平成22年度福祉行政報告例(医政局指導課による特別集計)
	◎ 身体障害者手帳交付数(18歳未満)	J-27-4	人	2,098	75,239	平成22年度福祉行政報告例(医政局指導課による特別集計)	人口10万対	23.6	59.2	人口10万対	23.6	59.2	平成22年度福祉行政報告例(医政局指導課による特別集計)
	二次保健医療施設												
	出典												

病期種別	区分	指標名	指標番号	単位	横浜				県				全国	
					北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	合計	
S	J-10-2	人口	千人	1,480	1,097	1,043	791	583	697	746	688	581	821	359
		面積	km <sup>2</sup>	177.10	138.20	122.08	78.74	63.96	328.83	206.99	118.64	253.22	292.81	635.29
		一般小児医療を担う病院・診療所(単科)	施設	53	28	27	17	12	18	16	20	19	18	11
		一般診療所(7)	施設	28	21	28	22	12	13	15	20	10	15	7
		一般小児医療を担う病院(6)	施設	81	49	55	39	24	31	31	40	29	33	18
		小児科専門医数	人口10万対	5.5	4.5	5.3	4.9	4.1	4.4	4.2	5.8	5.0	4.0	4.8
S	J-11-1	一般小児医療診療所数(病院)	施設	19	16	12	6	10	10	12	5	7	11	6
		小児科標準診療所に勤務する医師数	人口10万対	12.8	14.6	11.5	7.6	17.1	14.3	16.1	7.3	12.0	13.4	16.7
		小児医療院数	人	328.5	182.4	255.2	136.1	170.5	157	153	166.1	104.9	202.4	96.5
		勤務医数	人口10万対	22.2	16.6	24.5	17.2	29.2	22.5	20.5	24.1	18.1	24.7	26.9
S	J-13-1	小児医療に係る病院	人	81.6	68.3	98.5	51.1	38.4	47	32.9	25.6	47.5	28	19.1
S	◎	勤務医数	人口10万対	5.5	6.2	9.4	6.5	6.6	6.7	4.4	3.7	8.2	3.4	5.3

病期 種別	区分	指標名	指標番号	単位	二次保健医療圏名							全国	出典					
					横浜 北部	横浜 西部	横浜 南部	川崎 北部	川崎 南部	相模原	横須 賀・ 三浦	湘南 東部	湘南 西部					
一般小児医療地域小児医療センター	S ◎	小児入院医療管理料を算定している病院数	J-14-1	施設	6	5	8	3	4	5	4	3	7	3	51	853	2.4	
一般小児医療地域小児医療センター	S ◎	小児入院医療管理料を算定している病床数	J-14-2	人口100万対	4.1	4.6	7.7	3.8	6.9	7.2	5.4	4.4	12.0	3.7	8.4	5.7	6.7	6.7
一般小児医療地域小児医療センター	S ◎	地域連携小児夜間・休日診察料の届出医療機関数	J-15-1	施設	10	7	10	1	1	4	1	3	6	4	3	50	417	1.2
一般小児医療地域小児医療センター	S ◎	救急外来にて院内トリアージを行っている医療機関数	J-16-1	人口100万対	1.4	0.0	1.0	0.0	1.7	0.0	1.3	0.0	4.4	10.3	4.9	8.4	5.6	3.3
一般小児医療地域小児医療センター	S ◎	NICUを有する病院数	J-29-1	施設	3	2	3	1	1	2	1	1	1	1	9	67	0.2	
一般小児医療地域小児医療センター	S ◎	NICUを有する病床数	J-29-2	人口100万対	16.2	10.9	28.8	11.4	5.1	41.6	12.1	13.1	20.7	-	6	143	2,310	6.6
小児中核病院	S ◎	PICUを有する病院数	J-31-1	施設	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	22	0.1	
小児中核病院	S ◎	PICUを有する病床数	J-31-2	人口100万対	-	-	-	-	1.4	-	-	-	-	-	0.1	0.2	0.2	

### 3 周産期医療 指標一覧

<指標欄の記号説明>  
 (種別) S : ストラクチャーオードナーチャー指標  
 P : プロセス指標  
 O : アウトカム指標  
 ○ : 必須指標  
 (区分) ◎ : 推奨指標

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	神奈川県	全国	出典
正常分娩								
地城周産期母子医療センター総合周産期母子医療センター	S	◎	助産師数(就業助産師)	I-5-3	就業助産師数 人口10万対	1,939 21.8	29,672 23.4	平成22年度衛生行政報告例
正常分娩	P	◎	出生率	I-10-1	人口千対	8.8	8.5	平成22年人口動態調査
地城周産期母子医療センター総合周産期母子医療センター	P	◎	合計特殊出生率	I-11-1	人口千対	1.31	1.39	平成22年人口動態調査
正常分娩	P	◎	低出生体重児出現率	I-12-1	人口千対	9.6	9.6	平成22年人口動態調査
正常分娩	P	◎	産後訪問指導を受けた割合(新生児(未熟児を除く)の被訪問指導実人員数)	I-15-1	人 出生数 %	27,515 78,057 35.2	273,798 1,069,936 25.6	平成21年度地域保健・健康増進事業報告
正常分娩	P	◎	産後訪問指導を受けた割合(未熟児の被訪問指導実人員)	I-15-2	人 出生数 %	4,856 78,057 6.2	55,995 1,069,936 5.2	平成21年度地域保健・健康増進事業報告
正常分娩	0	◎	新生児死亡率	I-16-1	生後28日未満の死亡 出生数 剖合(出生千対)	104 78,077 1.3	1,167 1,071,304 1.1	平成22年人口動態調査
地城周産期母子医療センター総合周産期母子医療センター	0	◎	周産期死亡率	I-17-1	出産千対	4.8	4.2	
地城周産期母子医療センター総合周産期母子医療センター	0	◎	妊娠婦死亡率	I-18-1	出産10万対	2.5	4.1	平成22年人口動態調査
地城周産期母子医療センター総合周産期母子医療センター	0	◎	死産率	I-19-1	出産千対	20.9	24.2	

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	神奈川県	全国	出典
療養・療育支援	S	◎	身体障害者(18歳未満)付数	I-36-1	件	75,949	1,977	平成21年度福祉行政報告例
療養・療育支援	0	◎	乳児死亡率	I-38-1	人口10万人対出生千対	22.2 2.6	59.8 2.3	平成22年人口動態調査
療養・療育支援	0	◎	乳幼児死亡率	I-39-1	5歳未満死亡数 5歳未満人口 5歳未満人口千対	252 389,658 0.65	3,382 5,383,149 0.63	平成22年人口動態調査

医療機能 種別	区分	指標名	指標番号	単位	二次保健医療圏					全国	出典		
					横浜北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	相模原・三浦	湘南東部	県央	県西	
人口	千人	1,480	1,097	1,043	791	583	821	697	746	688	581	359	8,885
面積	km <sup>2</sup>	177	138	122	79	64	329	207	119	253	293	635	2,416
出産(H22) ※出生+死産	人	14,784	9,563	8,370	8,228	6,327	6,178	5,366	6,095	4,698	7,442	2,692	79,743
死産(H22)	人	276	198	190	159	104	142	111	140	109	170	67	1,666
出生(H22)	人	14,508	9,365	8,180	8,069	6,223	6,036	5,255	5,955	4,589	7,272	2,625	78,077
正常分娩	人	122	67	116	55	53	67	38	44	63	52	22	699
地母子医療センター	人口10万対	8.2	6.1	11.1	7.0	9.1	5.1	6.4	10.8	6.3	6.1	7.9	8.4
総合周産期母子医療センター	人	122	67	116	55	53	67	38	44	63	52	22	699
	出産千人対	8.3	7.0	13.9	6.7	8.4	10.8	7.1	7.2	13.4	7.0	8.2	8.8
													9.7

医療機能	種別	区分	指標名	指標番号	単位	二次保健医療圏							全国		出典				
						横浜 北部	横浜 西部	横浜 南部	川崎 北部	川崎 南部	相模原	横須賀 ・三浦	湘南 東部	湘南 西部					
正常分娩	地域周産期母子医療センター	S ◎	分娩取扱施設に勤務する産科医及び産婦人科医の数(診療所)	I-2-1	人(常勤換算) 人口10万対	32.4	8.7	10.0	14.7	5.1	13.8	16.6	5.2	14.1	3.0	129.3	2,409.2	6.9 平成20年医療施設調査	
			分娩取扱施設に勤務する産科医及び産婦人科医の数(病院)	I-2-2	人(常勤換算) 人口10万対	47.4	40.3	52.6	20.2	45.2	36.1	16.0	15.2	31.4	16.7	12.2	333.3	4,981.0	14.3 平成20年医療施設調査
正常分娩	地域周産期母子医療センター	S ◎	助産師数(診療所)	I-5-1	人(常勤換算) 人口10万対	53.1	16.2	15.0	32.9	15.9	4.0	31.1	16.1	10.4	27.0	3.0	224.7	4,118.0	11.8 平成20年医療施設調査
			助産師数(診療所)	I-5-2	人(常勤換算) 人口10万対	119.8	134.6	155.4	33.5	82.0	95.6	88.1	54.2	60.1	40.5	19.0	882.8	14,053.6	40.3 平成20年医療施設調査
正常分娩	地域周産期母子医療センター	S ◎	分娩を取扱う産科又は産婦人科病院数	I-6-1	人口10万対	0.6	0.6	0.8	0.5	1.2	0.9	0.5	0.6	1.0	0.7	0.8	0.7	9.0	9.0 平成20年医療施設調査
			分娩を取扱う産科又は産婦人科診療所数	I-7-1	施設件	14	4	5	6	2	5	5	6	3	5	2	57	15,640	44.8 平成20年医療施設調査
正常分娩	地域周産期母子医療センター	P ◎	分娩数(帝王切開件数を含む。)(人口10万人あたり)	I-13-1	人口10万対	36.3	60.1	43.1	19.9	74.1	56.5	16.6	27.5	37.0	38.9	53.8	41.3	374.8	374.8 平成20年医療施設調査
			分娩数(帝王切開件数を含む。)(人口10万人あたり)	I-13-2	人口10万対	393	151	147	227	47	91	178	281	202	309	46	2,072	427,920	1,226 平成20年医療施設調査
地城周産期母子医療センター	S ◎	NICUを有する病院数・病床数(人口10万人あたり、出生千人あたり)(病院数)	I-21-1	人口10万対	3	2	3	1	1	2	1	1	1	1	-	1	16	265	0.8 平成20年医療施設調査
			NICUを有する病院数・病床数(人口10万人あたり、出生千人あたり)(病院数)	I-21-2	出生千対	0.2	0.2	0.3	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.2	0.2	-	0.3	0.2	0.2
地城周産期母子医療センター	S ◎	NICUを有する病院数・病床数(人口10万人あたり、出生千人あたり)(病床数)	I-21-3	人口10万対	1.6	1.1	2.9	1.1	0.5	4.2	1.2	1.3	2.1	-	6	143	2,310	6.6 平成20年医療施設調査	
			NICUを有する病院数・病床数(人口10万人あたり、出生千人あたり)(病床数)	I-21-4	出生千対	1.7	1.3	3.7	1.1	0.5	4.8	1.7	1.5	2.6	-	2.3	1.8	2.2	2.2

医療機能	種別	区分	指標名	指標番号	単位	二次保健医療圏							県	合計	全国	出典			
						横浜北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦							
地域周産期 母子医療センター 総合周産期 母子医療センター	S ◎	S ◎	MF ICUを有する病院数・病床数(人口10万人あたり、出生千人あたり)	I-23-1	人口10万対	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	4	77	0.2	
			MF ICUを有する病院数・病床数(人口10万人あたり、出生千人あたり)	I-23-2	出生千対	-	-	0.2	-	-	0.1	-	-	0.2	-	-	0.0	0.1	0.1
			MF ICUを有する病院数・病床数(人口10万人あたり、出生千人あたり)	I-23-3	人口10万対	-	-	0.2	-	-	0.2	-	-	0.2	-	-	0.05	0.07	0.07
			MF ICUを有する病院数・病床数(人口10万人あたり、出生千人あたり)	I-23-4	出生千対	-	-	12	-	-	6	-	-	9	-	-	27	512	1.5
地域周産期 母子医療センター 総合周産期 母子医療センター	S ◎	S ◎	ハイリスク分娩管理加算届出医療機関数	I-24-1	施設	7	5	6	3	4	6	3	3	4	2	1	44	704	2.0
			ハイリスク分娩管理加算届出医療機関数	I-24-1	人口100万対	4.7	4.6	5.8	3.8	6.9	8.6	4.0	4.4	6.9	2.4	2.8	5.0	5.5	5.5
			NICU入室児数(人口10万人あたり、出生千人あたり)	I-26-1	人	727	327	770	267	59	969	241	198	226	-	59	3,843	57,508	164.8
			NICU入室児数(人口10万人あたり、出生千人あたり)	I-26-2	人口10万対	49.1	29.8	73.8	33.8	10.1	139.0	32.3	28.8	38.9	-	16.5	43.3	45.3	45.3
地域周産期 母子医療センター 総合周産期 母子医療センター	P ◎	P ◎	NICU入室児数(人口10万人あたり、出生千人あたり)	I-26-2	出生千対	50.1	34.9	94.1	33.1	9.5	160.5	45.9	33.2	49.2	-	22.5	49.2	53.7	53.7

## 4 災害医療 指標一覧

<指標欄の記号説明>

- (種別) S : ストライカーチャー指標 …医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標
- P : プロセス指標 …実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標
- O : アウトカム指標 …医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標
- (区分) ◎ : 必須指標 ○ : 推奨指標 無印 : 任意の指標

医療機能 種別	区分	指標名	指標番号	単位	神奈川県 出典
災害拠点病院 災害急性期の応援派遣 災害中長期の応援派遣	S	災害対応マニュアル（業務統計画を含む。）を策定している病院 の割合	G-2-1	%	9.6 平成24年神奈川県調べ (33病院／344病院)
災害拠点病院 災害急性期の応援派遣 災害中長期の応援派遣	S	広域災害・救急医療情報システム（EMIS）へ登録している病院の割 合	G-3-1	%	9.6 平成24年神奈川県調べ (33病院／344病院)
災害拠点病院 災害急性期の応援派遣 災害中長期の応援派遣	S	災害時の通信手段を確保している病院の割合	G-4-1	%	9.6 平成24年神奈川県調べ (33病院／344病院)
災害拠点病院 災害急性期の応援派遣 災害中長期の応援派遣	S	通常時の6割程度の発電容量のある自家発電機等を保有し、3日分 程度の燃料を確保している病院の割合	県独自	%	6.4 平成24年神奈川県調べ (22病院／344病院)
災害拠点病院	S ○	すべての施設が耐震化された災害拠点病院の割合	G-5-1	%	72.7 平成21年度厚生労働省調査 (24病院／33病院)
災害拠点病院	S ○	災害拠点病院のうち、災害に備えて医療資器材の備蓄を行っている 病院の割合	G-6-1	%	78.8 平成24年神奈川県調べ (26病院／33病院)
災害拠点病院	S ○	災害拠点病院のうち、受水槽の保有や、井戸設備の整備を行ってい る病院の割合	G-7-1	%	100.0 平成24年神奈川県調べ (33病院／33病院)
災害拠点病院	S ○	災害拠点病院のうち、食料や飲料水、医薬品等を3日分程度備蓄し ている病院の割合	G-8-1	%	100.0 平成24年神奈川県調べ (33病院／33病院)

医療機能	種別	区分	指標名	指標番号	単位	神奈川県	出典
災害拠点病院	S	○	災害拠点病院のうち、食料や飲料水、医薬品等の物資等の供給について、関係団体と締結を結び優先的に供給される体制を整えている病院の割合	G-9-1	%	33.3	平成24年神奈川県調べ (11病院／33病院)
災害拠点病院	S	○	災害拠点病院のうち、病院敷地内にヘリポートを有している病院の割合	G-10-1	%	30.3	平成24年神奈川県調べ (10病院／33病院)
災害拠点病院 災害急性期の応援派遣 災害中長期の応援派遣	P		EMISの操作等の研修・訓練を定期的に実施している病院の割合	G-12-1	%	9.6	平成24年神奈川県調べ (33病院／344病院)
災害拠点病院	P	○	災害拠点病院のうち、傷病者が多数発生した場合を想定した災害実働訓練を実施した病院の割合	G-15-1	%	97.0	平成24年神奈川県調べ (32病院／33病院)
災害拠点病院	P	○	基幹災害拠点病院が、地域災害拠点病院の職員に対して実施した災害医療研修(実施回数×人数等)	G-16-1	人(延べ)	0	平成24年神奈川県調べ (基幹災害拠点病院を指定していない。)
災害拠点病院	P	○	基幹災害拠点病院における県下の災害関係医療従事者を対象とした研修の実施回数	G-17-1	回	0	平成24年神奈川県調べ (基幹災害拠点病院を指定している。)
災害拠点病院	P	○	災害時の医療チーム等の受入を想定し、都道府県が派遣調整本部のコードイネット機能の確認を行う災害実働訓練実施回数	G-20-1	回	4	平成24年神奈川県調べ
災害急性期の応援派遣 災害中長期の応援派遣	P	○	災害時の医療チーム等の受入を想定し、保健所管轄区域や市町村単位等で地域災害医療対策会議コードイネット機能の確認を行いう災害実働訓練実施箇所数及び回数	G-21-1	箇所・回	0	平成24年神奈川県調べ (今後検討)

## 5 在宅医療 指標一覧

<指標欄の記号説明>  
 (種別) S : ストックチャーチャー指標 …医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標  
 P : プロセス指標 …実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標  
 O : アウトカム指標 …医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標  
 (区分) ◎ : 必須指標 ○ : 推奨指標

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	神奈川県	全国	出典
P	◎	訪問看護事業所数	K-4-1	施設		404	7,683	平成22年度介護給付費実態調査
		(人口10万人あたり)				4.5	6.0	
P	◎	訪問看護ステーションの従業者数 (保健師)	K-4-2	人		38	558	平成22年介護サービス施設・事業所調査
		(人口10万人あたり)				0.4	0.4	
		訪問看護ステーションの従業者数 (助産師)	K-4-2	人		1	30	平成22年介護サービス施設・事業所調査
		(人口10万人あたり)				0.0	0.0	
通院支援 日常の服薬支援 急変時の対応 看取り	◎	訪問看護ステーションの従業者数 (看護師)	K-4-2	人		1,294	20,874	平成22年介護サービス施設・事業所調査
		(人口10万人あたり)				14.6	16.4	
		訪問看護ステーションの従業者数 (准看護師)	K-4-2	人		46	2,265	平成22年介護サービス施設・事業所調査
		(人口10万人あたり)				0.5	1.8	
		訪問看護ステーションの従業者数 (理学療法士)	K-4-2	人		131	2,625	平成22年介護サービス施設・事業所調査
		(人口10万人あたり)				1.5	2.1	
		訪問看護ステーションの従業者数 (作業療法士)	K-4-2	人		56	1,218	平成22年介護サービス施設・事業所調査
		(人口10万人あたり)				0.6	1.0	

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	神奈川県	全国	出典
退院支援 日常の療養支援	S ○	訪問リハビリティー ショーン事業所数	K-9-1	施設	104	3,247	平成22年度介護給付費実態調査	
退院支援	P ○	(人口10万人あたり)			1.2	2.6		
		退院患者平均住院日 (病院)	K-11-1	日	28.8	37.4	平成20年患者調査	
		(人口10万人あたり)			0.3	0.0		
		退院患者平均住院日 (一般診療所)	K-11-2	日	23.1	18.5	平成20年患者調査	
		(人口10万人あたり)			0.3	0.0		
日常の療養支援	P ○	訪問看護利用者数 (医療保険)	K-15-1	人	5,934	98,850 (集計)	平成23年訪問看護療養費調査(医政局指導課による特別 統計)	
		(人口10万人あたり)			66.8	77.8		
		訪問看護利用者数 (介護予防サービス)	K-15-2	千人	2.6	46.4	平成22年度介護給付費実態調査	
		(人口10万人あたり)			29.3	36.5		
		訪問看護利用者数 (介護サービス)	K-15-2	千人	30.7	411.9	平成22年度介護給付費実態調査	
日常の療養支援	P ○	(人口10万人あたり)			345.5	324.2		
		小児(乳幼児・幼児) 訪問看護利用者数 (見)	K-19-1	人	228	2,816 (集計)	平成23年訪問看護療養費調査(医政局指導課による特別 統計)	
		(人口10万人あたり)			2.6	2.2		
日常の療養支援	P ○	訪問リハビリティー ショーン利用者数 (介護予防サービス)	K-20-1	千人	0.4	15.5	平成22年度介護給付費実態調査	
		(人口10万人あたり)			4.5	12.2		
		訪問リハビリティー ショーン利用者数 (介護サービス)	K-20-1	千人	3.5	98.9	平成22年度介護給付費実態調査	
		(人口10万人あたり)			39.4	77.8		

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	二次保健医療箇名					県	出典							
						横浜 北部	横浜 西部	川崎 南部	湘南 東部	横須 賀・ 三浦	相模原								
		人口		千人	1,480	1,097	1,043	791	583	821	697	746	688	581	359	8,885	127,058	364,1	平成22年住民基本 台帳人口・世帯数
		面積		km <sup>2</sup>	177.10	138.20	122.08	78.74	63.96	328.83	206.99	118.64	253.22	292.81	635.29	2,415.86	377,954.84	1,082,97	国土地理院平成23 年「全国都道府県 市町村別面積 額」

病期 種別	区分	指標名	指標番号	単位	横浜 北部	横浜 西部	横浜 南部	川崎 北部	川崎 南部	相模原	横須 賀・ 三浦	湘南 東部	湘南 西部	県央	県西	合計	一医療 圏平均	出典		
退院支 援	S ◎ 在宅療養支援診療所 (人口10万人あたり)	人	K-1-1	施設	147	70	55	49	37	81	78	58	51	39	740	13,012	37.28	平成24年診療報 酬施設基準(医 政局指導課によ る特別集計)		
日常の 療養支 援	S ◎ 在宅療養支援診療所 (人口10万人あたり)	人	K-1-2	床	9.9	6.4	7.0	8.4	4.5	11.6	10.5	8.4	8.8	10.9	8.3	10.2	10.2	10.2	平成24年診療報 酬施設基準(医 政局指導課によ る特別集計)	
急変時 の対応	S ◎ 在宅療養支援病院数 (人口10万人あたり)	人	K-2-1	施設	0.1	0.2	0.4	0.3	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	0.4	0.4	0.4	平成24年診療報 酬施設基準(医 政局指導課によ る特別集計)
看取り	S ◎ 在宅療養支援病院の 病床数 (人口10万人あたり)	人	K-2-2	床	120	311	435	379	0	243	251	0	0	0	53	1,792	49,398	141.5	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ◎ 在宅療養支援病院で 携わる医師数 (人口10万人あたり)	人	K-2-3	人		8.1	28.3	41.7	47.9	0.0	29.6	36.0	0.0	0.0	0.0	14.8	20.2	38.9	38.9	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ◎ 在宅医療に携わる医 師数 (人口10万人あたり)	人	K-3-1	施設		36	23	21	6	7	12	11	13	10	18	14	171	4,056	11.6	平成24年診療報 酬施設基準(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ◎ 在宅療養支援歯科診 療所数 (人口10万人あたり)	人	K-4	2.1	2.0	0.8	1.2	1.5	1.6	1.7	1.5	3.1	3.9	1.9	1.9	3.2	3.2	3.2	3.2	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ◎ 24時間体制をとつて いる訪問看護ステー ションの従業者数 (保健師)	人	K-5-1	人		1	6	4	2	0	0	2	3	8	2	1	29	449	1.3	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ◎ 24時間体制をとつて いる訪問看護ステー ションの従業者数 (助産師)	人	K-5-1	人		0.1	0.5	0.4	0.3	0.0	0.0	0.3	0.4	1.2	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ◎ 24時間体制をとつて いる訪問看護ステー ションの従業者数 (看護師)	人	K-5-1	人		0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ◎ 24時間体制をとつて いる訪問看護ステー ションの従業者数 (准看護師)	人	K-5-1	人		9.9	10.6	10.9	5.9	7.9	2.7	13.9	8.2	12.4	11.2	17.9	9.7	12.6	12.6	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ◎ 24時間体制をとつて いる訪問看護ステー ションの従業者数 (准看護師)	人	K-5-1	人		5	12	10	0	3	0	0	0	2	4	0	36	1,436	4.1	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ◎ 在宅療養支援診療所 (人口10万人あたり)	人	K-1-1	人		0.3	1.1	1.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.3	0.7	0.0	0.4	0.4	1.1	1.1	1.1	平成24年診療報 酬施設基準(医 政局指導課によ る特別集計)

病期 種別	区分	指標名	指標番号	単位	横浜 北部	横浜 西部	川崎 北部	川崎 南部	湘南 東部	湘南 西部	県央	県西	合計	合計	一医療 圏平均	出典			
S ○	24時間体制をとつて いる訪問看護ステー ションの従業者数 (理学療法士) (人口10万人あたり)	K-5-1	人	21	18	14	5	0	0	2	4	6	1	10	81	1,523	4.4	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ○	24時間体制をとつて いる訪問看護ステー ションの従業者数 (作業療法士) (人口10万人あたり)	K-5-1	人	1.4	1.6	1.3	0.6	0.0	0.0	0.3	0.5	0.9	0.2	2.8	0.9	1.2	1.2	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ○	24時間体制をとつて いる訪問看護ステー ションの従業者数 (作業療法士) (人口10万人あたり)	K-5-1	人	8	7	8	4	0	0	4	2	8	1	3	45	721	2.1	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ○	旅費小充実の免許を 取等している施設数 (人口10万人あたり)	K-6-1	施設	842		319		140		211	169	120	127	90	2,018	—	—	神奈川県調べ	
S ○	訪問薬剤指導を実施 する薬局数 (人口10万人あたり)	K-6-2	施設	406	296	324	185	196	158	249	199	143	162	123	2,441	41,445	118.8	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
S ○	看護師による訪 問栄養指導を実施し ている事業所数 (人口10万人あたり)	K-7-1	施設	27.4	27.0	31.1	23.4	33.6	19.2	35.7	26.7	20.8	27.9	34.3	27.5	32.6	32.6	把握困難	
S ○	居宅療養管理指導を 実施している看護業 者数 (人口10万人あたり)	K-7-2	人												—	—	—	把握困難	
S ○	居宅療養管理指導を 実施している歯科衛 生士数 (人口10万人あたり)	K-8-1	施設												—	—	—	把握困難	
S ○	居宅療養管理指導を 実施している歯科衛 生士数 (人口10万人あたり)	K-8-2	人												—	—	—	把握困難	
S ○	退院支援担当者を配 置している診療所 (人口10万人あたり)	K-10-1	施設	0	0	2	1	0	1	1	1	0.1	0.1	0.3	0.1	10	523	1.5	平成20年医療施 設調査(医政局 指導課による特 別集計)
S ○	退院支援担当者を配 置している病院 (人口10万人あたり)	K-10-2	施設	23	19	12	7	9	15	12	11	9	14	5	136	2,451	7.0	平成20年医療施 設調査(医政局 指導課による特 別集計)	

病期 種別	区分	指標名	指標番号	単位	横浜 北部	横浜 西部	横浜 南部	川崎 北部	川崎 南部	相模原	横須 賀・ 三浦	湘南 東部	湘南 西部	県央	県西	合計	一医療 圏平均	出典		
日常の 療養支 援	S ○	短期入所サービス (ショートステイ) 事業所数	K-12-1	施設	33	50	25	17	14	20	35	24	19	26	18	281	7,215	20.7	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)	
P ○	訪問診療を受けた患 者数	K-13-1	人	41,235	20,637	24,016	25,127	17,554	6,293	33,401	21,579	10,814	19,706	9,110	229,472	2,860,969	8,198	NDB		
P ○	訪問看護利用者数	K-15-3	人	2,786	1,880	2,303	3,179	3,009	767	4,792	2,894	1,572	3,392	2,541	2,583	575	14,307	365,363	1,047	NDB
P ○	訪問看護利用者数 (人口10万人あたり)		80	102	143	315	156	98	231	218	166	233	160	161	233	160	288	288		
P ○	短期入所サービス (ショートステイ) 利用者数(短期入所 生活介護)	K-21-1	人	1,801	1,997	1,495	532	796	977	2,303	1,364	1,333	1,290	895	14,783	271,478	777,9	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)		
P ○	短期入所サービス (ショートステイ) 利用者数(短期入所 疗養介護)	K-21-2	人	543	262	299	247	58	134	243	178	179	155	174	2,472	53,294	152,7	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)		
P ○	往診を受けた患者数 (人口10万人あたり)	K-22-1	人	9,287	4,869	5,848	3,852	2,781	1,213	6,125	5,880	2,753	2,640	1,630	46,878	774,146	2,218	NDB		
S ○	在宅看取りを実施し ている診療所数 (人口10万人あたり)	K-23-1	施設	40	16	25	5	7	9	22	19	17	16	12	188	3,073	8,8	平成20年医療施 設調査(医政局 指導課による特 別集計)		
S ○	在宅看取りを実施し ている病院数 (人口10万人あたり)	K-23-2	施設	2	2	1	0	2	0	3	3	0	0	0	13	236	0,7	平成20年医療施 設調査(医政局 指導課による特 別集計)		
S ○	ターミナルケアに対 応する訪問看護ス テーション数 (人口10万人あたり)	K-23-3	施設	34	31	29	15	11	5	21	12	21	19	13	211	4,418	12,7	平成21年介護 サービス施設・ 事業所調査(医 政局指導課によ る特別集計)		
S ○	看取りに応じる介 護施設数 (人口10万人あたり)	K-23-4	施設	74	105	46	37	24	47	55	36	38	54	28	544	—	—	平成21年神奈川 県調べ		
S ○	在宅死亡者数 (人口10万人あたり)	K-24-1	人	1,814	1,632	1,792	822	837	638	1,629	884	827	859	560	12,294	192,876	552,7	平成22年人口動 態調査(医政局 指導課による特 別集計)		

## 6 がん医療 指標一覧

<指標欄の記号説明>

(種別) S : ストラクチャー指標 …医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標  
 P : プロセス指標 …実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標  
 O : アウトカム指標 …医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標  
 (区分) ◎ : 必須指標 ○ : 推奨指標

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	神奈川県	全国	出典
予防	P	◎	喫煙率	A-5-1	%	男 30.8	33.1	神奈川県は本県調べ（平成22年度県民健康栄養調査） 全国は平成22年国民生活基礎調査（厚生省特別集計）
				A-5-2	%	女 8.3	10.4	
予防	P		食塩摂取量	県独自	g	10.1	—	神奈川県調べ（平成22年度県民健康栄養調査）
予防	P	◎	がん検診受診率 (市町村実施分のみ)	A-6-1	%	胃がん 8.2	11.2	厚生労働省「がん検診事業の評価に関する委員会」による報告書「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方にについて」における「推計対象者数」を用いた市町村がん検診の推計受診率の合計で比較(H21県推計値)
				A-6-2	%	肺がん 15.4	19.6	
				A-6-3	%	大腸がん 17.8	19.0	
				A-6-4	%	子宮がん 22.3	23.6	
				A-6-5	%	乳がん 16.3	17.7	
				A-6-6	%	胃がん 30.0	30.1	
				A-6-7	%	肺がん 21.9	23.0	
				A-6-8	%	大腸がん 23.9	24.8	
				A-6-9	%	子宮がん 37.9	37.7	
				A-6-10	%	乳がん 38.9	39.1	

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	神奈川県	全国	出典
予防治療支援	P ◎	年齢調整死亡率（人口10万対）	A-7-1	人	男 A-7-2	175.8 92.4	182.4 92.2	都道府県別年齢調整死亡率（業務・加工統計）
予防治療支援	P	75歳未満死亡率（人口10万対）	A-7-2	人	女 A-7-2	92.4		
治療費支援	P	医療用麻薬の消費量	A-39-1	kg	男女計 A-39-1	84.5	83.1	人口動態統計（平成23年：厚生労働大臣官房統計情報部）
治療費支援	P ◎	医療用麻薬の消費量	A-39-1	kg	36.867	41.424	モルヒネ・オキシコドン・フェンタニルの都道府県別人口千人あたりの消費量（平成22年：厚生労働省調べ）	
療養支援	S ◎	麻薬小売業免許取得業者局数	A-42-1	施設	2,018	一	神奈川県調べ（平成23年3月31日現在）	
療養支援	O ◎	がん患者の在宅死亡割合	A-43-1	%	11.1	9.2	平成22年人口動態調査（厚労省特別集計）	

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	二次保健医療圏名					県	全国							
						横浜北部	横浜西部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	県央	県西	合計	一医療圏平均	出典			
		人口	千人	1,480	1,097	1,043	791	583	697	746	688	581	821	359	8,885	127,058	364.1	平成22年住民基本台帳人口・世帯数	
		面積	km <sup>2</sup>	177.10	138.20	122.08	78.74	63.96	323.83	206.99	118.64	253.22	292.81	635.29	2,415.86	377,954.84	1,082.97	国土地理院平成23年「全國都道府県市区町村別面積図」	
予防	S ◎	禁煙外来を行つてゐる医療機関数（一般診療所）（人口10万人あたり）	A-1-1 A-1-2	施設	78	58	86	23	36	42	50	59	17	37	21	507	8,536	24.5	平成20年医療施設調査（医政局指導課による特別集計）
予防	S ◎	禁煙外来を行つてゐる医療機関数（病院）（人口10万人あたり）	A-1-3 A-1-4	施設	9	11	8	5	4	4	6	4	3	5	2	61	1,688	4.8	平成20年医療施設調査（医政局指導課による特別集計）
予防	S ◎	敷地内禁煙を実施している医療機関数（一般診療所）（人口10万人あたり）	A-2-1 A-2-2	施設	351	184	243	95	96	90	131	183	87	118	55	1,633	22,797	65.3	平成20年医療施設調査（医政局指導課による特別集計）
予防	S ◎	敷地内禁煙を実施している医療機関数（病院）（人口10万人あたり）	A-2-3 A-2-4	施設	13	16	11	4	7	9	7	8	5	8	3	91	2,361	6.8	平成20年医療施設調査（医政局指導課による特別集計）

初期 種別	区分	指標名	指標番号	単位	二次保健医療圈名						全国	出典								
					横浜 北部	横浜 西部	横浜 南部	川崎 北部	川崎 南部	相模原	横須 賀・ 三浦	湘南 東部	湘南 西部	県央	県西	合計	一医療 圏平均			
S ◎ 治療	がん診療延携拠点病院数 (人口10万人あたり)	A-8-1 施設	2	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	15	397	1.1	神奈川県調べ (平成24年4月1日現在)		
	神奈川県がん診療延 擇指定病院数 (人口10万人あたり)	A-9-1 施設	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0.2	0.3	0.3	神奈川県調べ (平成24年4月1日現在)	
	放射線治療病室を有する医療機関 (人口10万人あたり)	A-10-1 施設	0	0	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0	3	—	—	—	
	放射線治療（対外照射）を実施している医療機関 (人口10万人あたり)	A-10-2 施設	0	0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0	0	0.2	—	
S ◎ 治療	放射線治療（腔内・組織内照射）を実施している医療機関 (人口10万人あたり)	A-10-3 施設	1	1	2	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0.4	0.6	0.6	平成20年医療施 設調査（医政局 指導課による特 別集計）
	放射線治療（IMRT）を実施している医療機関 (人口10万人あたり)	A-10-4 施設	2	1	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0.1	0.1	0.1
	外來化学療法を実施している医療機関数 (一般診察所)	A-11-1 施設	5	2	4	2	1	4	0	5	2	2	5	5	32	612	1.8	平成20年医療施 設調査（医政局 指導課による特 別集計）		
	外來化学療法を実施している医療機関数 (病院)	A-11-2 施設	7	10	5	2	4	6	7	4	4	5	3	57	1,376	3.9	平成20年医療施 設調査（医政局 指導課による特 別集計）			
S ◎ 治療	外來化学療法を実施している医療機関数 (外来化学会計加算 1,2の届出施設数)	A-11-3 施設	24	17	10	5	13	15	12	9	7	16	9	137	2,438	7.0	診療報酬施設基 準（平成24年1月 による特別集計）			
	緩和ケアチームのある医療機関数 (人口10万人あたり)	A-13-1 施設	4	5	7	1	1	4	2	3	2	2	2	33	612	1.8	平成20年医療施 設調査（医政局 指導課による特 別集計）			
	緩和ケア診療加算の届出施設数 (人口10万人あたり)	A-13-3 施設	2	2	2	0	1	1	0	0	1	0	1	10	160	0.5	診療報酬施設基 準（平成24年1月 による特別集計）			
	(人口10万人あたり)		0.1	0.2	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	—	

病期	種別区分	指標名	指標番号	単位	二次保健医療圏名						全国	出典						
					横浜北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	県央	県西	合計	一医療圏平均		
治療 S ◎	緩和ケア病棟を有する病院数 (人口10万人あたり)	A-15-1 A-15-2	施設	2	3	1	0	1	1	3	1	0	1	14	—	—	神奈川県調べ (平成25年2月1日現在)	
		A-15-3 A-15-4	床	41	46	25	0	20	12	20	51	25	0	22	262	—	—	
	緩和ケア病棟を有する病院の緩和ケア病床数 (人口10万人あたり)	A-15-5	施設	2.8	4.2	2.4	0.0	3.4	1.7	2.7	7.4	4.3	0.0	6.1	2.9	—	—	
		緩和ケア病棟入院料の届出施設数 (人口10万人あたり)	A-15-5	施設	2	2	1	0	2	1	1	2	1	0	1	13	275	0.8
治療 S ◎	がんリハビリテーションを実施する医療機関数 (人口10万人あたり)	A-16-1	施設	2	3	0	1	0	0	0	1	0	1	0	8	329	0.9	診療報酬施設基準(平成24年1月:医政局指導課による特別集計)
		A-21-1	人	12	9	22	8	6	13	8	4	9	4	1	96	1,515	4.3	医師・歯科医師・薬剤師調査
	がん患者カウンセリング料の届出施設数 (人口10万人あたり)	A-23-1	施設	5	8	7	0	4	3	3	4	5	1	2	42	756	2.2	診療報酬施設基準(平成24年1月:医政局指導課による特別集計)
治療 S ◎	医療用麻薬の処方を行っている医療機関数(一般診療所) (人口10万人あたり)	A-29-1 A-29-2	施設	92	50	69	23	20	28	54	51	29	29	21	466	7,824	22.4	平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特集)
		A-29-3 A-29-4	施設	6.2	4.6	6.6	2.9	3.4	4.0	7.2	7.4	5.0	3.5	5.9	5.2	6.2	6.2	平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特集)
	悪性腫瘍の手術件数(病院) (人口10万人あたり)	A-30-1	件	2.5	2.7	2.2	1.5	3.1	2.4	3.5	2.2	1.9	3.2	3.9	2.6	4.3	4.3	平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特集)
治療 P ◎	悪性腫瘍の手術件数(一般診療所) (人口10万人あたり)	A-30-2	件	0.3	0.9	0.6	0.0	0.0	0.3	0.0	1.3	0.0	0.4	0.0	0.4	0.9	0.9	0.9
		A-30-2	件	401	485	353	170	171	190	134	159	178	129	88	2,458	44,010	126.1	平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特集)
	(人口10万人あたり)	27.1	44.2	33.9	21.5	29.3	27.3	18.0	23.1	30.6	15.7	24.5	27.7	34.6	34.6	34.6	34.6	平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特集)

病期 種別	区分	指標名	指標番号	単位	二次保健医療圏名							全国	出典							
					横浜北部	横浜西部	川崎南部	相模原	横須 賀・ 三浦	湘南 東部	県央	県西								
治療 P ○	(人口10万人あたり) (人口10万人あたり)	放射線治療(体外照射) の実施件数	A-31-1	件	3,024	2,181	1,624	1,371	804	2,064	216	1,096	754	299	327	13,760	207,982	595.9 平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特別集計)		
		放射線治療(腔内・組織内照射)の実施件数	A-31-2	件	204.3	198.7	155.7	173.4	137.8	296.1	29.0	159.3	129.8	36.4	91.2	154.9	163.7	163.7	平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特別集計)	
	(人口10万人あたり)	外来化学会療法の実施件数(一般診療所)	A-32-1	件	0.3	2.6	1.5	1.3	0.2	3.3	0.0	0.4	0.5	0.0	0.0	1.0	0.9	0.9	平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特別集計)	
治療 P ○	(人口10万人あたり) (人口10万人あたり)	外来化学会療法の実施件数(病院)	A-32-2	件	934	1,578	564	395	507	900	632	402	947	277	116	7,252	130,916	375.1	平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特別集計)	
		緩和ケアの実施件数(緩和ケア病棟の取扱患者延数)	A-33-1	件	63.1	143.8	54.1	50.0	86.9	129.1	84.8	58.4	163.0	33.7	32.4	81.6	103.0	103.0	平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特別集計)	
	(人口10万人あたり)	緩和ケアの実施件数(緩和ケア病棟の取扱患者延数)	A-33-2	件	32.5	63.0	37.4	0.0	76.8	0.0	0.0	107.0	0.0	0.0	145.6	36.8	55.5	55.5	平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特別集計)	
治療 P ○	(人口10万人あたり) (人口10万人あたり)	緩和ケアの実施件数(緩和ケアチーム対応患者数)	A-33-3	件	22	45	143	19	19	73	4	29	38	100	26	518	16,349	46.8	46.8	平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特別集計)
		緩和ケアの実施件数(緩和ケアチーム対応患者数)	A-33-4	件	1.5	4.1	13.7	2.4	3.3	10.5	0.5	4.2	6.5	12.2	7.3	5.8	12.9	12.9	12.9	平成20年医療施設調査(9月実績:医政局指導課による特別集計)
	(人口10万人あたり)	がん患者リスト	A-34-1	件	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	—	N D B	
治療 P ○	(人口10万人あたり)	テーション料の算定	A-34-2	件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	—	
		がん診療連携計画策定料の算定期定料	A-35-1	件	0	35	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	52	—	N D B	
	(人口10万人あたり)	がん治療連携指導料	A-37-1	件	0.0	3.2	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	N D B	
治療 P ○	(人口10万人あたり)	がん治療連携指導料の算定期定料	A-36-1	件	0	39	0	23	17	0	0	10	0	0	0	89	—	N D B		
		末期がんのがん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数	A-40-1	施設	2.6	0.0	2.2	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	—	—	診療報酬施設基準(平成24年1月:医政局指導課による特別集計)	
	(人口10万人あたり)	麻薬小売業免許取得	A-42-2	施設	7.3	4.6	5.4	6.1	7.7	4.9	9.9	9.6	7.2	5.4	9.8	6.8	9.0	9.0	—	神奈川県調べ
療養支援 S ○	(人口10万人あたり)	療養支局数	A-40-2	施設	842	319	140	211	169	120	127	90	2,018	—	—	—	—	—	—	

## 7 脳卒中 指標一覧

<指標欄の記号説明>  
 (種別) S:ストラテジヤー指標 ...実際サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標  
 P:プロセス指標 ...実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標  
 O:アウトカム指標 ...医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標  
 (区分) ○:必須指標 ○:推奨指標

病期	種別	指標名	指標番号	単位	神奈川県	全国	出典
予防	P ○	健康診断・健診検査	B-1-1	%	68.2	67.7	平成22年国民生活基礎調査
予防	P ○	高血圧性疾患患者の受診率 (人口10万対)	B-2-1	人	361	471	平成20年患者調査
救護	P ○	救急要請(覚知)から医療機関への収容までの平均時間	B-6-1	分	37.4	37.4	平成23年救急・救助の現状
維持期	O ○	脳血管疾患患者の在宅死亡割合	B-29-1	%	21.1	18.7	平成22年人口動態調査

病期	種別	指標名	指標番号	単位	全国		出典
					男	女	
予防	O ○	年齢調整死亡率(人口10万対)	B-3-1 B-3-2	人	45.6	26.0	49.5 26.9 [平成22年都道府県別年齢調整死亡率(業務・加総計)]

病期	種別	指標名	指標番号	単位	二次保健医療圈名							全国	出典					
					横浜北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀	湘南東部	湘南西部					
人口		千人	1,480	1,097	1,043	791	583	697	746	688	581	821	359	8,885	127,058	364,1		
面積		km <sup>2</sup>	177.10	138.20	122.08	78.74	63.96	328.83	206.99	118.64	253.22	292.81	635.29	2,415.86	377,954.84	1,082.97		
救護	S ○	脳血管疾患により救急搬送された患者数	B-4-1	千人	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	1.1	23.2	0.1	平成22年医者調査 (医政局指導課による特別集計)	
急性期	S ○	神経内科医師数 (人口10万人あたり)	B-7-1	人	37	26	45	32	14	25	12	16	33	6	12	258	4,176	12,0
急性期	S ○	脳神経外科医師数 (人口10万人あたり)	B-7-2	人	60	50	57	32	31	31	28	23	34	14	387	6,706	19,2	平成22年医師・歯科医師・薬剤師調査

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	二次保健医療圏名						全国	出典							
						横浜北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀	湘南東部	湘南西部	県央	県西	合計	一医療圏平均		
急性期	S	◎	救命救急センターを有する病院数(人口10万人あたり)	B-9-1	施設	3	3	2	1	2	1	1	1	0	1	16	214	0.6	神奈川県調べ	
急性期	S	◎	脳卒中の専用病室を有する病院数(人口10万人あたり)	B-10-1	施設	0.2	0.3	0.2	0.1	0.3	0.1	0.1	0.2	0.0	0.3	0.2	0.2	0.2	0.0	
急性期	S	◎	脳卒中の専用病室を有する病院数(人口10万人あたり)	B-10-2	施設	0.2	0.1	0.2	0.0	0.3	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	平成20年医療施設調査
急性期	S	◎	脳卒中の専用病室の病床数(人口10万人あたり)	B-10-3	施設	0.9	0.5	0.7	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.7	0.0	0.5	0.4	0.4	平成20年医療施設調査
急性期	S	◎	脳卒中の専用病室を有する病院数(脳卒中ケアニット入院医理料の届出施設数)(人口10万人あたり)	B-10-4	施設	0.1	0.2	0.2	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	平成24年診療報酬施設基準(医政局指導課調べ)
急性期	S	◎	脳梗塞に対するtPAによる脳栓塞解消法の実施可能な病院数(人口10万人あたり)	B-11-1	施設	0.5	0.5	0.8	0.4	1.0	0.4	0.4	0.4	0.9	0.5	0.3	0.6	0.6	0.6	平成24年診療報酬施設基準(医政局指導課調べ)
急性期	S	◎	脳梗塞に対するtPAによる脳栓塞解消法が実施可能な医療機関数(人口10万人あたり)	B-14-1	施設	38	27	25	11	22	22	27	17	14	28	12	243	7,107	20.4	平成24年診療報酬施設基準(医政局指導課調べ)
急性期	P	◎	脳梗塞に対するtPAによる脳栓塞解消法が実施可能な医療機関数(人口10万人あたり)	B-15-1	件	2.6	2.5	2.4	1.4	3.8	3.2	3.6	2.5	2.4	3.4	3.3	2.7	5.6	5.6	セブト情報・特定健診等情報データベース(通称:ナショナルデータベース(NDB))※
急性期	P	○	脳梗塞に対するtPAによる脳栓塞解消法適用患者への同様法実施件数(人口10万人あたり)	B-16-1	件	3.6	2.6	4.5	2.4	6.2	0.0	4.6	1.9	4.6	1.6	0.0	3.2	3.6	3.6	
急性期	P	○	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数(人口10万人あたり)	B-17-1	件	5.4	3.8	4.2	0.0	7.5	4.2	6.7	3.2	7.4	2.3	3.9	4.5	5.0	5.0	
急性期	P	○	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数(人口10万人あたり)	B-18-1	件	1.6	0.0	1.2	0.0	3.9	2.7	1.3	0.0	2.1	0.0	0.0	1.3	1.4	1.4	
急性期	P	○	早期リハビリテーション実施件数(人口10万人あたり)	B-19-1	件	6.3	2.8	15.1	4.6	23.0	2.9	16.1	7.1	26.7	7.2	4.5	9.8	15.5	15.5	

病期	種別	区分	指標名	指標番号	単位	二次保健医療圏名							全国	出典					
						横浜北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部					
急性期	○	回復期	退院患者平均在院日	B-21-1	日	102.2	184.9	71.7	146.5	41.9	105.4	84.2	73.7	93.0	84.6	97.1 (平均)	109.2 (平均)	平成20年患者調査	
回復期	P	回復期	地域連携クリティカルバスに基づく回復期の診療計画作成等の実施件数(人口10万人あたり)	B-23-1	件	171	62	55	37	19	14	44	46	97	148	34	727	13,799	39.5 NDB
維持期	○	維持期	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	B-24-1	%	65.0	54.9	67.9	57.8	71.4	54.7	63.4	56.2	65.7	67.7	63.8 (平均)	63.3 (平均)	57.7 (平均)	平成20年患者調査 (医政局指導課による特別集計)

※二次保健医療圏別の件数は、2件以下の医療機関については累計システム上ゼロとなるため、県合計と一致しない。

## 8 急性心筋梗塞

<指標欄の記号説明>  
 (種別) S : ストラクチャー指標…医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標  
 P : プロセス指標 …実際にサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標  
 O : アウトカム指標 …医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標  
 (区分) ◎ : 必須指標 ○ : 推奨指標

病期	種別	区分	指標	指標番号	単位	神奈川県	全国	出典
予防	P	◎	健診受診率・健診検査	C-2-1	%	68.2	67.7	平成22年国民生活基礎調査
予防	P	◎	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率 (人口10万対)	C-3-1	人	361	471	平成20年患者調査
予防	P	◎	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率	C-4-1	千人	6.7	4.7	平成20年患者調査
予防	P	◎	糖尿病患者の年齢調整 外来受療率 (人口10万対)	C-5-1	人	116	147	平成20年患者調査
救護	P	◎	救急要請(通知)から医療機関への収容までに要した平均時間	C-10-1	分	37.4	37.4	平成23年救急・救助の現況
救護	P	◎	心肺蘇生隊員のうち、除細動が実施された件数	C-11-1	件	64	1,298	平成23年救急・救助の現況

病期	種別	区分	指標	指標番号	単位	神奈川県	全国	出典
予防	P	◎	喫煙率	C-6-1 C-6-2	%	32.7	11.9	33.1 10.4 平成22年国民生活基礎調査
予防 救護 急性期 回復期 維持期	O	◎	年齢調整死亡率 (人口10万対)	C-7-1 C-7-2	人	21.9	7.9	20.4 8.4 平成22年都道府県別年齢調整死亡率(業務・加工統計)

病期	種別	区分	指標番号	指標	二次保健医療圏名							全国	出典						
					単位	横浜北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部					
	人口	千人	1,480	1,097	1,043	791	583	697	746	688	581	821	359	8,885	127,058	364.1	平成22年住民基本台帳人口・世帯数		
	面積	km <sup>2</sup>	177.10	138.20	122.08	78.74	63.96	328.83	206.99	118.64	253.22	292.81	635.29	2,415.86	377,954.84	1,082.97	国土地理院平成23年「全国都道府県市区町村別面積調査」		
予防	S ○ 禁煙外来を行つてい る医療機関数(診療所)	C-1-1 C-1-2	施設	78	58	86	23	36	42	50	59	17	37	21	507	8,536	24.5	平成20年医療施設調査(医政局指導課による特別集計)	
予防	S ○ 禁煙外来を行つてい る医療機関数(病院)	C-1-3 C-1-4	施設	5.3	5.3	8.2	2.9	6.2	6.0	6.7	8.6	2.9	4.5	5.9	5.7	6.7	6.7	平成20年医療施設調査(医政局指導課による特別集計)	
予防	S ○ (人口10万人あたり)	禁煙外来を行つてい る医療機関数(病院)	(人口10万人あたり)	人	0.6	1.0	0.8	0.6	0.7	0.6	0.8	0.6	0.5	0.6	0.6	0.7	1.3	1.3	平成20年医療施設調査(医政局指導課による特別集計)
救護	S ○ (人口10万人あたり)	出血性心疾患により 救急搬送された患者 数	(人口10万人あたり)	人	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
急性期	S ○ 循環器内科医師数	C-14-1	人	86	58	106	34	45	77	71	38	61	39	23	638	11,246	32.2	平成22年患者調査(医政局指導課による特別集計)	
急性期	S ○ 心臓血管外科医師数	C-14-2	人	20	15	32	10	16	15	14	4	15	14	5	160	2,824	8.1	平成22年医師・歯科医師・薬剤師調査	
急性期	S ○ 救命救急センターを 有する病院数	C-15-1	施設	3	3	2	1	2	1	1	1	0	0	1	16	214	0.6	神奈川県調べ	
急性期	S ○ (人口10万人あたり)	心筋梗塞の専用病室 (CCU) を有する病 院数	(人口10万人あたり)	人	0.2	0.3	0.2	0.1	0.3	0.1	0.1	0.2	0.0	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	平成20年医療施設調査
急性期	S ○ 大動脈ペルーンパン ビング性が実施可能な な病院数	C-16-2	床	4	6	15	6	0	0	20	4	8	0	0	63	1,269	3.6	平成20年医療施設調査	
急性期	S ○ (人口10万人あたり)	(人口10万人あたり)	(人口10万人あたり)	人	0.3	0.5	1.4	0.8	0.0	0.0	2.7	0.6	1.4	0.0	0.0	0.7	1.0	1.0	平成24年診療報酬基準(医政局指導課調べ)
急性期	S ○ 心臓リハビリテー ーションが実施可能な 医療機関数	C-18-1	施設	10	13	11	4	9	6	7	5	7	10	4	86	1,641	4.7	平成24年診療報酬基準(医政局指導課調べ)	
急性期	S ○ (人口10万人あたり)	(人口10万人あたり)	(人口10万人あたり)	人	0.7	1.2	1.1	0.5	1.5	0.9	0.9	0.7	1.2	1.1	1.0	1.3	1.3	1.3	平成20年医療施設基準(医政局指導課調べ)

病期	種別	区分	指標	指標番号	単位	二次保健医療圏名								全国	出典					
						横浜北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南西部	県央	県西	合計	具		
急性期	P	○	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈形成手術件数	C-21-1	件	364	251	307	75	265	173	219	209	200	229	111	2,403	36,483	104.5 NDB	
		(人口10万人あたり)				24.6	22.9	29.4	9.5	45.4	24.8	29.4	30.4	34.4	27.9	31.0	27.0	28.7	28.7	
急性期	P	○	急性心臓血管外科手術件数	C-22-1	件	74	20	101	30	20	37	107	22	56	117	14	598	8,098	23.2 NDB	
		(人口10万人あたり)				5.0	1.8	9.7	3.8	3.4	5.3	14.4	3.2	9.6	14.3	3.9	6.7	6.4	6.4	
急性期回復期	O	○	退院患者平均在院日数	C-25-1	日	16.0	7.5	7.9	6.9	6.7	21.6	4.1	6.1	9.8	6.0	9.8	9.1	12.8	—	平成20年患者調査
回復期	O	○	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	C-26-1	%	96.5	97.5	97.0	98.2	98.1	87.1	97.0	93.3	94.0	95.2	93.8	95.8 (平均)	92.8 (平均)	—	平成20年患者調査 (医政局指導眼による特別集計)

## 9 糖尿病 指標一覧

<指標欄の記号説明>  
 (種別) S : ストラクチャーフィンガーピン...医療サービスを提供する物質資源、人的資源及び組織体制を測る指標  
 P : プロセス指標 ...実際におけるサービスを提供する主体の活動や、他機関との連携体制を測る指標  
 O : アウトカム指標 ...医療サービスの結果としての住民の健康状態を測る指標

(区分) ○: 必須指標 ○: 推奨指標

初期・ 安定期・ 治療	種 別 区分	指 標	指標番号	単位	神奈川県	全国	出典
初期・ 安定期・ 治療	P ○	健康診断・健診検査 の受診率	D-4-1	%	68.2	67.7	平成22年国民生活基礎調査
初期・ 安定期・ 治療	P ○	高血压疾患患者の 年齢調整外来受療率 (人口10万対)	D-5-1	人	361	471	平成20年患者調査

初期 人口	種 別 区分	指 標	指標番号	単位	神奈川県		出典
					男	女	
初期・ 安定期治療 ○	○	年齢調整死亡率 (人口10万対)	D-11-1 D-11-2	人	4.8	2.7	6.7 3 工統計) 平成22年都道府県別年齢調整死亡率(業務・加

初期 面積	種 別 区分	指 標	指標番号	単位	神奈川県		出典					
					横浜 北部	横浜 南部	川崎 南部	相模原 相模 三浦	湘南 東部	県西	県央	全国
初期 人口		人口		千人	1,480	1,097	1,043	791	583	697	746	688
面積		面積	km <sup>2</sup>		177.10	138.20	122.08	78.74	63.96	328.83	206.99	118.64
初期・ 安定期・ 治療	S ○	糖尿病内科(代謝内 科)の医師数 (人口10万人あたり)	D-1-1	人	26	21	43	21	25	11	14	2
初期・ 安定期・ 治療	S ○	糖尿病内科(代謝内 科)を標準とする医療 機関数(病院) (人口10万人あたり)	D-2-3 D-2-4	施設	2	1	1	3	4	3	1	1
S ○	糖尿病内科(代謝内 科)を標準とする医療 機関数(診療所) (人口10万人あたり)				0.1	0.1	0.1	0.4	0.7	0.4	0.1	0.3

病期 種別	区分	指標	指標番号	単位	二次保健医療圏名							県	全国	出典			
					横浜 北部	横浜 西部	横浜 南部	川崎 北部	川崎 南部	相模原	横須 賀・ 三浦						
対門診 急性増悪 時治療 併合症 対門診	○ ① 退院患者平均在院日	D-14-1	日	33.8	21.3	24.6	21.6	18.4	33.6	29.2	15.6	23.7	18.7	185.7 (平均)	26.4 (平均)	38.1 (平均)	— 平成20年患者調査
対門診 急性増悪 時治療 併合症 対門診	S ② 糖尿病足病変に関する医 療指導を実施する医 療機関数 (人口10万人あたり)	D-17-1	施設	13	9	28	10	14	10	12	12	13	6	6	133	1,583	4,5 診療報酬施設基 準(医政局指導 課調べ)

## 10 精神疾患 指標一覧

※種別 S : ストラクチャー指標 P : プロセス指標 O : 推奨指標  
※区分 ◎ : 必須指標 ○ : 推奨指標 無印 : その他指標

※人口は平成22年住民基本台帳による

病期	種別	区分	指標番号	指標名	単位	神奈川県	全国	出典
S	O	E-1-1	かかりつけ医等心の健康対応力向上研修開催回数 (人口10万人あたり)	回	H20～22年の 開催回数	13	298	事業報告(平成20年度～22年度) 厚生労働省障害保健福祉部精神・障害保健課調べ
S	O	E-1-2	かかりつけ医等心の健康対応力向上研修受講者数 (人口10万人あたり)	人		722	17,191	
S		E-2-1	一般医と精神科医連携会議の開催地城数 (人口10万人あたり)	地区		8,1	13,5	
S		E-2-2	一般医と精神科医連携紹介システム構築地区数 (人口10万人あたり)	地区		0	110	
P	◎	E-3-1	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉相談等の相談実人数 (人口10万人あたり)	人		0,0	0,1	事業報告(平成23年度) 厚生労働省障害保健福祉部精神・障害保健課調べ
P	◎	E-3-2	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉相談等の相談延人数 (人口10万人あたり)	人		24,366	302,735	
予防・アクセス (うつ病を含む)	P	E-4-1	精神保健福祉センターにおける相談の実入数 (人口10万人あたり)	人		274,2	238,3	地域保健・健康増進事業報告(平成21年度)
	P	E-4-2	精神保健福祉センターにおける相談の延入数 (人口10万人あたり)	人		88,617	818,480	
	P	E-4-3	精神保健福祉センターにおける「地域住民への講演、交流会」の開催回数 (人口10万人あたり)	回		3,213	210,592	衛生行政報告例(平成22年度)
	P	E-4-4	精神保健福祉センターにおける普及啓発「地域住民への講演、交流会」への参加延人数 (人口10万人あたり)	人		17	1,223	
P	◎	E-5-1	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉(相談等)訪問指導の被指導人員 (人口10万人あたり)	人		0,2	1,0	
P	◎	E-5-1	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉(相談等)訪問指導の被指導人員 (人口10万人あたり)	人		3,935	134,797	
						44,3	106,1	
						5,534	125,166	地域保健・健康増進事業報告(平成21年度)
						62,3	98,5	

病期	種別	区分	指標番号	指標名	単位	神奈川県	全国	出典
P	◎	E-5-2	保健所及び市町村が実施した精神保健福祉（相談等）訪問指導の被指導延人員 (人口10万人あたり)	人	13,576	318,456	地域保健・健康増進事業報告（平成21年度）	
P	◎	E-6-1	精神保健福祉センターにおける訪問指導の実人員 (人口10万人あたり)	人	152,8	250,6	衛生行政報告例（平成22年度）	
P	◎	E-6-2	精神保健福祉センターにおける訪問指導の延人員 (人口10万人あたり)	人	33	2,104	衛生行政報告例（平成22年度）	
O	◎	E-7-1	こころの状態 (日常生活における悩みやストレスが「有」と回答した 人数)  (12歳以上世帯人員数10万人あたり)（入院者は含まない）。世帯人員数は出典による。	千人	3,616	49,841	国民生活基礎調査（平成22年）	
予防・アクセス (うつ病を含む)	◎	E-7-2	こころの状態 (日常生活における悩みやストレスの原因別)	千人	1位 自分 の仕事 「ストレス があり」に占 める割合	1,416	18,236	
				千人	2位 収 入・家計 「ストレス があり」に占 める割合	48,015	46,513	
				千人	3位 自分 の病気や介 護 「ストレス があり」に占 める割合	15,101	15,114	国民生活基礎調査（平成22年）
O	◎	E-8-1	自殺死亡率 (人口10万あたりの死亡者数)	人	30.8	30.3		
S	◎	E-9-1	精神科を標準とする病院数 (人口10万人あたり)	千人	602	9,239		
				千人	16.6	18.5		
O	◎	E-8-1	自殺死亡率 (人口10万あたりの死亡者数)	人	1,890	29,554	人口動態調査（平成22年）	
S	◎	E-9-1	精神科を標準とする病院数 (人口10万人あたり)	施設	21.3	23.3		
S	◎	E-9-1	精神科を標準とする病院数 (人口10万人あたり)	施設	135	2,618	医療施設調査（平成20年）	
					1.5	2.1		

病期	種別	区分	指標番号	指標名	単位	神奈川県	全国	出典
S	◎	E-9-3		精神科を標準とする診療所数 (人口10万人あたり)	施設	215	2,585	
S	◎	E-10-1		精神科病院の医師数(常勤換算) (人口10万人あたり)	人	2.4	2.0	
P	○	E-17-1		精神障害者社会復帰施設等(入所系施設)の利用実人員 (人口10万人あたり)	人	419	8,819	病院報告(平成22年)
P	○	E-17-2		精神障害者社会復帰施設等(通所系施設)の利用実人員 (人口10万人あたり)	人	4.7	6.9	
P	○	E-18-1		精神障害者手帳交付数 (平成21年度未現在の精神障害者手帳交付台帳搭載 数)	件	84	5,555	精神保健福祉資料(平成21年度)
P	○	E-19-1		精神科病院の精神科ティ・ケア等の延べ利用者数 (人口10万人あたり)	人	0.9	4.4	衛生行政報告例(平成22年度)
P	○	E-19-2		精神科病院の精神科ティ・ケア等の利用実人数 (人口10万人あたり)	人	163	8,085	
P	○	E-20-1		単科精神科病院が実施している精神科訪問看護利用患者 数	人	1.8	6.4	
P	○	E-20-2		単科精神科病院以外が実施している精神科訪問看護利用 患者数 (人口10万人あたり)	人	531.6	443.1	
P	○	E-20-3		「精神科」「神経科」を標準とする診療所が実施している 精神科訪問看護利用患者数 (人口10万人あたり)	人	44,328	1,106,466	
P	○	E-20-4		精神病床を有しない「精神科」「神経科」外来を行う診 療所が実施している精神科訪問看護利用患者数 (人口10万人あたり)	人	498.9	870.8	
P	○	E-20-5		精神保健福祉センターが実施している精神科訪問看護利 用患者数 (人口10万人あたり)	人	5,785	112,497	精神保健福祉資料(平成21年度)

治療・回復・社  
会復帰(うつ病  
を含む)

病期	種別	区分	指標番号	指標名	単位	神奈川県	全国	出典
○	○	E-21-1	1年未満入院者の平均退院率	%		72.9	71.2	
○	○	E-22-1	平成21年6月退院患者のうち65歳以上かつ入院1年以上上の退院患者数 (人口10万人あたり)	人		70	2,402	精神保健福祉資料(平成21年度)
○	○	E-23-1	3ヶ月以内再入院率	%		0.8	1.9	
○	○	E-24-2	病院・診療所の退院患者平均在院日数(患者住所地)	日		12.6	16.7	
S	◎	E-25-1	精神科数急医療施設数 (神奈川県精神科救急医療システム参加精神科救急医療施設)	施設		48	1,050	事業報告(平成22年度) 厚生労働省障害保健福祉部精神・障害保健課調べ
S	◎	E-26-1	精神医療相談窓口の開設状況 (人口10万人あたり)		開設	29道府県	0.5	0.8
S	◎	E-26-2	精神科数急情報センター窓口の開設状況 (人口10万人あたり)		開設	38都道府県		
S	◎	E-28-1	精神科救急医療体制を有する病院数 (人口10万人あたり)	施設		27	915	医療施設調査(平成20年)
P	◎	E-29-1	精神科数急医療機関の夜間・休日の受診件数 (人口10万人あたり)	件		1,014	40,049	
P	◎	E-29-2	精神科数急医療機関の夜間・休日の入院件数 (人口10万人あたり)	件		810	15,666	事業報告(平成22年度) 厚生労働省障害保健福祉部精神・障害保健課調べ
P	◎	E-30-1	精神科数急情報センターへの相談件数 (人口10万人あたり)	件		9,1	12,3	
P	◎	E-31-1	年間措置患者数(人口10万あたり) (人口10万人あたり)	人		1,188	49,778	
P	◎	E-31-2	年間医療保護入院患者数(人口10万あたり) (人口10万人あたり)	人		5,9	4,5	衛生行政報告例(平成22年度)
						11,523	198,487	
						129.7	156.2	

精神科数急・身  
体合併症・専門  
医療

病期	種別	区分	指標番号	指標名	単位	神奈川県	全国	出典
P	○		E-32-1	精神科病院住院患者のうち保護室の罹難患者数 (人口10万人あたり)	人	313	8,800	
						3.5	6.9	精神保健福祉資料(平成21年度)
P	○		E-32-2	精神科病院在院患者のうち身体拘束を行っている患者数 (人口10万人あたり)	人	555	8,193	
						6.2	6.4	
S	@		E-33-1	精神科急救医療施設数のうち身体合併症対応病院数 (人口10万人あたり)	施設	0	2	事業報告(平成22年度) 厚生労働省障害保健福祉部精神・障害保健課調べ
						0.0	0.0	
S	@		E-34-1	救命救急センターで「精神科」を有する施設数 (人口10万人あたり)	施設	13	181	
						0.15	0.14	
S	@		E-35-1	入院を要する救急医療体制で「精神科」を有する施設数 (人口10万人あたり)	施設	47	703	医療施設調査(平成20年)
						0.53	0.55	
S	@		E-36-1	精神病床を有する一般病院数 (人口10万人あたり)	施設	22	587	
						0.25	0.46	
P	○		E-37-2	病院の推計外来患者に占める副傷病に精神疾患を有する 推計外来患者の割合	%	3.9	4.6	患者調査[医政局指導課特別集計](平成20年)
P	○		E-38-1	精神科身体合併症管理加算の算定医療機関数 (人口10万人あたり)	施設	40	925	
								N D B
S	○	精神科救急・身 体合併症・専門 医療	E-42-1	精神科身体合併症管理加算のレセプト総件数 (人口10万人あたり)	件	1,188	33,974	
						13.4	26.7	
S	○		E-42-2	医療観察法指定通院病院数 (人口10万人あたり)	施設	10	364	
						0.1	0.3	指定通院医療機関の指定(平成22年6月)
				医療観察法指定通院診療所数 (人口10万人あたり)	施設	1	22	
						0.0	0.0	

構成	種別	区分	指標番号	指標名	単位	二次保健医療圏名							県	全国	出典			
						横浜 北部	横浜 西部	川崎 南部	相模原	神奈 三浦	湘南 東部	県央						
S	◎	E-9-2	精神科を標準とする病院数(精神科病院と一般病院の合計) (人口10万人あたり)	人口	千人	1,480	1,097	1,043	791	583	697	746	688	581	359	8,885	127,058	364.1
S	◎	E-9-4	精神科を標準とする診療所数 (人口10万人あたり)	施設	13	24	15	9	7	15	11	13	12	11	5	135	2,618	7.5
S	◎	E-9-5	精神科を標準とする病院数 (人口10万人あたり)	施設	4	11	5	4	1	3	2	4	6	4	2	46	1,079	3.1
S	◎	E-12-1	精神科訪問看護を提供する病院数 (人口10万人あたり)	施設	2	5	3	4	1	3	2	1	5	3	2	31	878	2.5
S	◎	E-12-2	精神科訪問看護を提供する診療所 (人口10万人あたり)	施設	4	4	1	1	1	4	2	2	2	1	1	22	348	1.0
P	◎	E-13-1	精神科地域移行実施加算の届出施設数 (人口10万人あたり)	施設	2	6	3	2		2	1	4	2	3		25	374.0	1.1
P	○	E-14-1	非定型抗精神病薬加算1(2種類以下)の算定医療機関数 (人口10万人あたり)	施設	4	6		4		3	5	4	3	3		33	902	2.6
S	◎	E-24-1	精神科急性期入院料の平均在院日数(施設所在地) (人口10万人あたり)	日	134	356	109	177	485	239	120	118	323	366	428	17,284	295,286	846.1
S	◎	E-27-1	精神科急性入院料の届出施設数 (人口10万人あたり)	施設				2		1						44	0.1	
S	◎	E-27-2	精神科急性期治療病棟入院料1の届出施設数 (人口10万人あたり)	施設	4	1	3		2	1	2	2	2	19	239	305	患者調査(平成24年1月)	
S	◎	E-27-3	精神科急性期治療病棟入院料2の届出施設数 (人口10万人あたり)	施設	1					1				2	2	22	0.1	

病期	種別	区分	指標番号	指標名	二次保健医療圏名							全国	出典				
					横浜北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	川崎南部	相模原	横須賀・三浦	湘南東部	湘南中央	湘南東西	合計	一医療圏平均	
	S ◎ E-28-2	精神科救急医療体制を有する診療所数 (人口10万人あたり)	施設	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12	141	0.4 医療施設調査(平成20年)
P ○ E-37-1	病院の推計入院患者に占める勘傷病に精神疾患を有する推計入院患者の割合 (人口10万人あたり)	%	9.9	12.7	10.1	13.4	6.2	13.5	17.8	14.8	9.3	11.0	21.9	12.4	14.2	4.1 患者調査[医政局指導実績計](平成20年)	
S ◎ E-39-1	児童思春期精神科入院医療管理加算面出医療機関数 (人口10万人あたり)		0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	23	0.1 診療報酬施設基準(平成24年1月)
S ◎ E-40-1	小児入院医療管理料5届出医療機関数 (人口10万人あたり)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1	1	5 診療報酬施設基準(平成24年1月)
S ◎ E-41-1	重度アルコール依存症入院医療管理加算届出医療機関数 (人口10万人あたり)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	1	6 診療報酬施設基準(平成24年1月)	
P ○ E-43-1	在宅通院精神療法の20歳未満加算算定医療機関数 (人口10万人あたり)		4.1	4.6	4.6	3.2	2.6	3.2	3.1	4.1	3.8	2.8	3.1	3.7	3.6 N D B	3.6 N D B	
	在宅通院精神療法の20歳未満加算レセプト総件数 (人口10万人あたり)	件数	4,483	4,064	5,638	1,828	530	1,199	2,130	1,530	1,924	2,880	296	26,502	357,724	1,025.0	
			302.8	370.3	540.7	231.2	90.9	172.0	285.7	222.4	331.2	350.8	82.6	295.3	281.5	13,664.0	

病期	種別	区分	指標番号	指標名	単位	神奈川県	全国	出典
認知症	S	○	E-44-1	かかりつけ医認知症対応力向上研修 修了者数 (平成22年度)	人	163	3,126	事業報告 (平成22年度)
	S	○	E-44-2	かかりつけ医認知症対応力向上研修 累計修了者数 (平成18年度から平成22年度)	人	1,650	29,150	
	P	○	E-45-1	重度認知症患者ディ・ケアの延利用者数	人	1,061	123,511	精神保健福祉資料 (平成21年度)
	P	○	E-45-1	重度認知症患者ディ・ケアの利用実人頭数	人	137	9,300	
	P	E-46-1	認知症の地域連携クリティカルパス導入率	%	導入 検討中	—		
	O	◎	E-47-1	退院患者平均在院日数 (認知症) 血管性及び詳細不明の認知症	日	218.0	342.7	患者調査 [個票解析] (平成20年)
	O		E-47-1	アルツハイマー病	日	328.7	420.4	
	O		E-48-1	医療施設を受療した認知症患者のうち外来患者の割合 血管性及び詳細不明の認知症 の推計患者数 (総数)	%	26.3	31.0	
	O		E-48-1	アルツハイマー病の推計患者数 (総数)	人	1,900	57,100	患者調査 (平成20年)
	O		E-48-2	血管性及び詳細不明の認知症 の推計患者数 (外来)	人	1,900	55,000	
	O		E-48-2	アルツハイマー病の推計患者数 (外来)	人	300	12,700	
	O	○	E-49-1	認知症新規入院患者 2か月以内退院率 平成20年6月の入院患者数	%	22.7	27.6	
			E-49-1	平成20年6月に退院した患者数 (基幹型)	人	247	2,426	精神保健福祉資料 (平成21年度)
	S	◎	E-50-1	認知症疾患医療センター数 (地域型)	施設	0	8	事業報告 (平成24年8月1日現在)
			E-50-1	認知症疾患医療センター数 (地城型)	施設	3	164	
				合計	施設	3	172	

〔資料1〕人口と人口増加率の推移 一神奈川県・全国一

(単位:人、%)

年区分	1975 昭和50年	1980 昭和55年	1985 昭和60年	1990 平成2年	1995 平成7年	2000 平成12年	2005 平成17年	2010 平成22年
神奈川県	横浜北部	2,621,771 (17.1)	2,773,674 (5.8)	2,992,926 (7.9)	1,188,047 (9.5)	1,250,957 (5.3)	1,342,427 (7.3)	1,442,557 (7.5)
	横浜西部				1,006,632 (-4.4)	1,028,593 (2.2)	1,052,899 (2.4)	1,080,260 (2.6)
	横浜南部				1,025,652 (19.9)	1,027,586 (0.2)	1,031,325 (0.4)	1,056,811 (2.5)
	川崎北部	1,014,951 (4.3)	1,040,802 (2.5)	1,088,624 (4.6)	1,173,603 (7.8)	676,963 (5.2)	721,027 (6.5)	768,177 (6.8)
	川崎南部					525,857 (-0.8)	528,878 (0.6)	558,834 (5.7)
	相模原	421,991 (33.0)	494,255 (17.1)	546,517 (10.6)	602,436 (10.2)	646,513 (7.3)	681,150 (5.4)	701,630 (3.0)
	横須賀・三浦	683,321 (13.8)	729,261 (6.7)	739,969 (1.5)	746,345 (0.9)	743,135 (-0.4)	736,175 (-0.9)	736,761 (0.1)
	湘南東部	1,335,699 (27.8)	1,555,129 (16.4)	1,719,048 (10.6)	1,880,660 (9.4)	628,963 (5.4)	646,363 (2.8)	671,891 (3.9)
	湘南西部					579,528 (5.0)	585,380 (1.0)	590,691 (0.9)
	県央					771,395 (5.4)	800,604 (3.8)	822,880 (2.8)
県西	320,015 (7.4)	331,227 (3.5)	344,890 (4.1)	357,016 (3.5)	366,410 (2.6)	363,746 (-0.7)	479,335 (-0.8)	359,051 (-25.1)
計	6,397,748 (16.9)	6,924,348 (8.29)	7,431,974 (7.3)	7,980,391 (7.4)	8,245,900 (3.39)	8,489,974 (3.0)	8,791,597 (3.6)	9,048,331 (2.9)
全国	111,939,643 (7.0)	117,060,396 (4.6)	121,048,923 (3.4)	123,611,167 (2.1)	125,570,246 (1.6)	126,925,843 (1.1)	127,756,815 (0.7)	128,057,352 (0.2)

\*各年10月1日現在(総務省「国勢調査」)

\*増加率は5年前の人口に対するもの。

\*1990(平成2)年の横浜西部の人口減及び横浜南部の人口増が著しい。これは、1986(昭和61)年11月3日に戸塚区が3分割して戸塚区・栄区・泉区となり、1987(昭和62)年2月の二次医療圏の設定の際に、戸塚区と泉区が横浜西部に、栄区が横浜南部に分類されたことによる。

〔資料2〕年齢3区分別の人口割合と性比割合の推移 一神奈川県・全国一

項目 年	人口の割合			性 比 女100人に対する男の比		平均年齢	
	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	老人人口 (65歳以上)	神奈川県	全国	神奈川県	全国
1965 昭和40	23.4	72.3	4.4	106.1	96.4	28.9	30.3
1970 昭和45	23.8	71.5	4.7	106.5	96.4	29.4	31.5
1975 昭和50	25.5	69.2	5.3	105.7	96.9	30.3	32.5
1980 昭和55	24.6	68.9	6.4	104.4	96.9	32.0	33.9
1985 昭和60	21.5	71.0	7.5	104.9	96.7	33.9	35.7
1990 平成2	17.2	73.6	8.8	105.6	96.5	35.9	37.6
1995 平成7	14.9	74.0	11.0	104.3	96.2	38.0	39.6
2000 平成12	13.9	72.1	13.8	103.1	95.8	39.9	41.4
2005 平成17	13.6	69.4	17.1	102.1	95.2	41.9	43.4
2010 平成22	13.2	66.6	20.2	100.9	94.8	43.4	45.0

\*各年10月1日現在（総務省「国勢調査」）

〔資料3〕二次保健医療圏別・年齢3区分別の人口割合の推移 一神奈川県一

二次保健医療圏名	年少人口 (0~14歳) (構成比率)	生産年齢人口 (15~64歳) (構成比率)	老人人口 (65歳以上) (構成比率)	合 計	老人人口の 増 加 率
横浜北部	206,305 (14.3)	1,016,098 (70.4)	206,511 (14.3)	1,442,557	24.5
	212,150 (14.0)	1,038,563 (68.4)	257,070 (16.9)	1,518,277	
横浜西部	145,680 (13.5)	728,359 (67.4)	199,402 (18.5)	1,080,260	21.8
	146,287 (13.2)	715,960 (64.5)	242,958 (21.9)	1,109,522	
横浜南部	129,975 (12.3)	715,191 (67.7)	197,926 (18.7)	1,056,811	19.3
	127,825 (12.0)	685,862 (64.6)	236,188 (22.3)	1,060,974	
川崎北部	105,965 (13.8)	557,980 (72.6)	104,083 (13.5)	768,177	27.4
	111,033 (13.5)	569,131 (69.4)	132,613 (16.2)	820,047	
川崎南部	68,299 (12.2)	399,732 (71.5)	90,093 (16.1)	558,834	16.2
	74,538 (12.3)	419,409 (69.3)	104,685 (17.3)	605,465	
相模原	88,642 (14.1)	447,442 (71.2)	92,011 (14.6)	628,698	50.1
	93,750 (13.1)	481,281 (67.1)	138,094 (19.2)	717,544	
横須賀・三浦	91,600 (12.4)	479,475 (65.1)	165,128 (22.4)	736,761	17.0
	89,369 (12.2)	449,456 (61.4)	193,120 (26.4)	732,059	
湘南東部	94,400 (14.0)	462,775 (68.9)	114,372 (17.)	671,891	23.3
	96,089 (13.9)	454,596 (65.7)	141,026 (20.4)	692,410	
湘南西部	79,671 (13.5)	409,073 (69.3)	101,489 (17.2)	590,691	24.5
	77,182 (13.0)	389,669 (65.5)	126,335 (21.2)	594,518	
県央	116,111 (14.1)	584,348 (71.0)	121,162 (14.7)	822,880	31.3
	114,143 (13.6)	560,495 (66.8)	159,095 (19.0)	838,464	
県西	48,620 (13.5)	237,475 (65.8)	74,856 (20.7)	361,105	18.0
	45,377 (12.6)	224,435 (62.5)	88,319 (24.6)	359,051	
神奈川県	1,184,631 (13.5)	6,088,141 (69.2)	1,480,262 (16.8)	8,791,597	22.9
	1,187,743 (13.2)	5,988,857 (66.6)	1,819,503 (20.2)	9,048,331	

\* 人口：総務省「国勢調査」（上段：平成17年、下段：平成22年）

\* 合計には年齢不詳を含む。

〔資料4〕人口動態の推移 一神奈川県一

項目 年	出生		死亡		乳児死亡		新生児死亡		周産期死亡		(単位：人)
	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出産千対)	
1960 昭和35	60,704	17.6	20,564	6.0	1,412	23.3	739	12.2	2,271	36.7	
1965 昭和40	97,386	22.0	22,751	5.1	1,382	14.2	892	9.1	2,560	26.3	
1970 昭和45	123,714	22.6	25,814	4.7	1,362	11.0	909	7.3	2,271	18.4	
1975 昭和50	118,656	18.5	27,319	4.3	1,049	8.8	703	5.9	1,961	14.0	
1980 昭和55	94,356	13.6	29,923	4.3	678	7.2	462	4.9	1,026	10.9	
1985 昭和60	86,101	11.6	33,809	4.5	437	5.1	285	3.3	640	7.4	
1990 平成2	79,437	10.0	39,543	5.0	354	4.5	207	2.6	448	5.6	
1995 平成7	80,692	9.9	46,507	5.7	361	4.5	192	2.4	609	7.5	
2000 平成12	82,906	9.9	50,539	6.0	279	3.4	177	2.1	521	6.3	
2005 平成17	76,196	8.7	58,801	6.7	239	3.1	127	1.7	397	5.2	
2010 平成22	78,077	8.6	67,760	7.5	203	2.6	104	1.3	379	4.8	

\*厚生労働省「人口動態調査」

〔資料5〕死因順位第10位までの死亡数と死亡割合 一神奈川県・全国一

死因 (平成23年の神奈川県順位)	神奈川県				全国	
	2006 平成18年		2011 平成23年		2011 平成23年	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1. 悪性新生物	19,368	32.9	22,279	31.4	357,305	28.5
2. 心疾患（高血圧除く）	8,926	15.2	10,459	14.7	194,926	15.6
3. 脳血管疾患	6,770	11.5	6,831	9.6	123,867	9.9
4. 肺炎	5,494	9.3	6,469	9.1	124,749	10.0
5. 老衰	1,412	2.4	3,174	4.5	52,242	4.2
6. 不慮の事故	1,989	3.4	2,507	3.5	59,416	4.7
7. 自殺	1,683	2.9	1,872	2.6	28,896	2.3
8. 肝疾患	1,282	2.2	1,235	1.7	16,390	1.3
9. 腎不全	940	1.6	1,095	1.5	24,526	2.0
10. 大動脈瘤及び解離	785	1.3	1,050	1.5	15,599	1.2
11. 慢性閉塞性肺疾患	768	1.3	968	1.4	16,639	1.3
12. 糖尿病	727	1.2	735	1.0	14,664	1.2
その他	8,754	14.9	12,272	17.3	223,847	17.9
計	58,898	100.0	70,946	100.0	1,253,066	100.0

\*厚生労働省「人口動態調査」

\*割合は、少数点第2位を四捨五入しているため、各死因の合計は必ずしも100パーセントにはならない。

〔資料6〕受療率（人口10万対）の推移 一神奈川県・全国一

区分	総数	入院			外来				
		計	病院	一般診療所	計	病院	一般診療所	歯科診療所	
神奈川県	1996 平成8	6,091	783	756	27	5,308	1,546	2,566	1,197
	1999 平成11	5,647	779	762	17	4,868	1,439	2,357	1,072
	2002 平成14	5,010	759	742	17	4,251	1,363	1,939	949
	2005 平成17	5,411	764	742	22	4,647	1,209	2,502	936
	2008 平成20	5,147	705	690	15	4,442	1,160	2,332	950
	2011 平成23	5,937	674	662	11	5,263	1,078	3,036	1,149
全国	1996 平成8	7,000	1,176	1,109	67	5,824	1,796	2,993	1,034
	1999 平成11	6,566	1,170	1,106	64	5,396	1,683	2,805	907
	2002 平成14	6,222	1,139	1,081	58	5,083	1,532	2,650	901
	2005 平成17	6,696	1,145	1,089	56	5,551	1,461	3,091	1,000
	2008 平成20	6,466	1,090	1,044	47	5,376	1,353	2,998	1,025
	2011 平成23	6,852	1,068	1,028	41	5,784	1,322	3,377	1,149

\*厚生労働省「患者調査」

〔資料7〕診療所の施設数、病床数の推移 一神奈川県・全国一

区分	年	1985	1990	1995	2000	2005	2010
		昭和60	平成2	平成7	平成12	平成17	平成22
神奈川県	一般診療所 (人口10万対)	4,258 (57.3)	4,564 (57.2)	5,108 (61.9)	5,522 (65.0)	6,053 (68.8)	6,407 (70.8)
	有床診療所	974	851	750	580	478	332
	無床診療所	3,284	3,713	4,358	4,942	5,575	6,075
	歯科診療所 (人口10万対)	2,898 (39.0)	3,385 (42.4)	3,852 (46.7)	4,290 (50.5)	4,689 (53.3)	4,868 (53.8)
	一般診療所の病床数	8,054	7,251	6,572	5,368	4,359	3,226
	一般診療所 (人口10万対)	78,927 (65.6)	80,752 (65.4)	87,069 (69.3)	92,824 (73.1)	97,442 (76.3)	99,824 (78.0)
全国	有床診療所	26,162	23,589	21,764	17,853	13,477	10,620
	無床診療所	52,765	57,163	65,305	74,971	83,965	89,204
	歯科診療所 (人口10万対)	45,540 (37.9)	52,263 (42.3)	58,407 (46.5)	63,361 (49.9)	66,732 (52.2)	68,384 (53.4)
	一般診療所の病床数	283,390	272,456	259,245	216,755	167,000	136,861

\*厚生労働省「医療施設調査」

〔資料8〕二次保健医療圏別病院施設数の推移 一神奈川県一

区分	年	1995 平成7	2000 平成12	2005 平成17	2010 平成22	人口10万対
一般病院	横浜北部	53	52	47	46	3.03
	横浜西部	39	39	39	39	3.52
	横浜南部	37	34	32	29	2.73
	川崎北部	13	12	15	14	1.71
	川崎南部	27	25	25	22	3.63
	相模原	34	33	32	32	4.46
	横須賀・三浦	33	32	30	28	3.82
	湘南東部	17	19	20	19	2.74
	湘南西部	20	18	16	16	2.69
	県央	32	32	33	30	3.58
	県西	25	24	24	21	5.85
	合計	330	320	313	296	3.27
精神科病院（県全域）		41	42	43	47	0.52
結核療養所（県全域）		0	0	0	0	0.00
計		371	362	356	343	3.79

\*厚生労働省「医療施設調査」

〔資料9〕開設者別病院施設数の推移 一神奈川県一

区分	年	1985 昭和60	1990 平成2	1995 平成7	2000 平成12	2005 平成17	2010 平成22
国	13	13	14	14	10	8	
公的医療機関	39	39	39	35	31	35	
社会保険関係団体	15	15	10	15	14	13	
医療法人	137	159	184	200	213	215	
個人	100	103	71	48	34	21	
その他	48	53	53	50	54	51	
総数	352	382	371	362	356	343	

\*厚生労働省「医療施設調査」

〔資料10〕二次保健医療圏別病院病床数の推移 一神奈川県一

区分	年	1985 昭和60	1990 平成2	1995 平成7	2000 平成12	2005 平成17	2010 平成22	人口10万対
療養病床及び一般病床	横浜北部	5,120	6,771	7,498	7,342	7,557	7,947	523.4
	横浜西部	4,242	6,654	6,898	7,167	7,357	7,436	670.2
	横浜南部	6,914	7,308	7,763	7,314	6,985	6,700	631.5
	川崎北部	8,241	9,095	3,359	3,222	3,703	3,783	461.3
	川崎南部			5,531	5,401	5,182	4,864	803.4
	相模原	5,816	7,118	6,974	7,063	6,720	6,625	923.3
	横須賀・三浦	4,435	5,294	5,265	5,315	5,363	5,357	731.8
	湘南東部	10,816	13,389	2,891	3,215	3,577	3,713	536.2
	湘南西部			5,378	5,260	5,181	4,820	810.7
	県央			5,214	5,240	5,394	5,025	599.3
	県西	3,165	3,638	3,672	3,561	3,433	3,260	908.0
	神奈川県	48,749	59,267	60,443	60,100	60,452	59,530	657.9
精神病床（県全域）		12,098	12,556	13,140	13,831	14,542	13,786	152.4
結核病床（県全域）		1,233	1,024	840	789	460	184	2.0
伝染病床・感染症病床（県全域）		516	534	363	87	74	74	0.8
計		62,596	73,381	74,786	74,807	75,528	73,574	813.1

\*厚生労働省「医療施設調査」

\*病床数は、医療法27条の規定により許可を受けた数（使用許可病床数）

\*療養病床及び一般病床は2006（平成18）年は両者を合算、2000（平成12）年以前は区分されていないため一般病床を計上（平成12年は療養型病床群で再掲扱い、14年から療養病床等で再掲扱いだった。16年から療養病床と一般病床で出している。）

\*伝染病床・感染病床は、1995（平成7）年以前は伝染病床、2000（平成12）年は感染症病床

〔資料11〕都道府県別人口10万対病院数・一般診療所数・歯科診療所数・病床数

(平成23年10月1日現在)

	人口10万対施設数			病院	人口10万対病床数					一般診療所
	病院	一般診療所	歯科診療所		精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	
全国	6.7	77.9	53.3	1,238.7	269.2	1.4	6.0	258.3	703.7	101.2
北海道	10.6	61.6	54.7	1,796.0	382.3	1.6	6.5	429.5	975.9	137.1
青森	7.5	66.3	41.1	1,342.6	338.6	1.5	4.8	209.5	788.2	264.3
岩手	7.0	68.6	44.1	1,367.2	348.6	2.9	10.4	197.1	808.1	155.6
宮城	6.1	67.5	44.4	1,085.1	261.4	1.2	2.7	132.5	687.4	92.9
秋田	7.0	76.4	41.8	1,489.5	387.7	2.8	5.4	219.7	873.9	103.2
山形	5.9	79.2	41.5	1,301.9	333.2	1.6	4.3	182.3	780.5	76.0
福島	6.5	69.9	44.2	1,337.7	334.1	1.6	6.7	202.6	792.7	107.9
茨城	6.2	57.8	47.1	1,094.5	252.4	1.6	4.3	195.6	640.5	81.7
栃木	5.5	70.6	49.1	1,084.7	261.2	1.3	5.8	205.8	610.7	113.7
群馬	6.6	77.7	48.1	1,247.3	262.9	2.4	3.4	245.7	732.9	91.2
埼玉	4.8	56.6	47.4	866.9	204.5	0.4	2.7	176.6	482.6	50.6
千葉	4.5	59.2	51.3	915.8	208.5	0.9	3.5	156.4	546.5	50.1
東京	4.9	95.6	80.1	965.3	179.4	1.1	4.8	158.7	621.2	34.7
神奈川	3.8	70.9	53.7	815.1	153.6	0.8	1.8	145.6	513.3	32.8
新潟	5.5	70.9	50.0	1,241.7	289.7	1.5	4.2	212.2	734.1	40.1
富山	10.1	71.0	41.4	1,607.8	312.4	1.8	9.7	483.9	799.9	94.1
石川	8.7	74.7	42.3	1,634.6	327.4	1.5	7.9	400.4	897.4	103.7
福井	9.0	73.6	35.4	1,417.3	301.2	2.0	8.2	292.4	813.4	206.0
山梨	7.0	79.2	49.2	1,308.6	288.0	3.3	5.8	264.5	747.0	82.1
長野	6.2	72.5	47.0	1,127.3	236.4	2.1	3.5	171.1	714.2	59.8
岐阜	5.0	75.8	45.3	1,002.4	202.4	1.4	6.6	165.7	626.2	98.6
静岡	5.0	71.8	47.1	1,061.1	187.3	1.3	5.3	293.2	574.1	75.1
愛知	4.4	68.2	49.5	914.4	176.3	0.9	3.7	183.8	549.7	69.0
三重	5.5	81.5	46.3	1,116.6	260.1	1.4	2.9	228.5	623.7	88.4
滋賀	4.2	71.0	39.3	1,047.0	169.9	2.3	7.2	197.5	670.2	43.4
京都	6.6	94.3	49.9	1,374.9	246.2	1.4	13.2	236.5	877.6	43.4
大阪	6.0	92.8	61.4	1,225.4	219.5	0.9	7.8	260.7	736.4	35.0
兵庫	6.2	89.0	53.1	1,144.6	210.6	1.0	6.1	249.2	677.6	64.5
奈良	5.4	83.5	49.7	1,181.2	206.9	0.9	4.3	232.9	736.1	46.4
和歌山	9.2	106.4	55.3	1,436.8	236.1	2.4	16.7	283.1	898.5	167.5
鳥取	7.7	88.4	45.5	1,527.5	343.2	2.1	5.8	299.8	876.6	121.5
島根	7.6	102.8	39.6	1,602.2	345.1	4.2	4.6	322.8	925.6	101.5
岡山	9.0	83.6	51.6	1,534.1	299.8	1.3	12.2	252.8	968.0	143.1
広島	8.7	91.5	54.2	1,439.9	322.2	2.0	5.4	365.8	744.3	141.8
山口	10.2	88.5	46.5	1,900.1	420.9	2.8	9.0	672.1	795.3	173.6
徳島	14.6	97.3	54.5	1,926.8	510.0	2.1	7.6	545.8	861.4	306.4
香川	9.4	82.5	47.5	1,559.0	341.0	1.8	12.4	272.7	931.0	219.0
愛媛	10.1	87.1	48.9	1,612.9	365.9	1.8	10.8	363.5	871.0	267.0
高知	18.1	76.5	48.2	2,490.6	501.6	1.5	24.3	918.3	1,045.0	205.8
福岡	9.2	88.4	59.2	1,712.6	425.9	1.1	7.4	428.4	849.7	194.4
佐賀	13.0	81.6	50.2	1,796.9	510.4	2.6	5.9	522.9	755.1	329.0
長崎	11.3	99.8	52.7	1,928.2	567.6	2.7	10.6	466.1	881.2	336.0
熊本	11.9	80.5	46.0	1,964.1	496.8	2.6	12.7	527.9	924.0	341.1
大分	13.4	81.7	45.7	1,694.1	440.8	3.4	8.4	237.3	1,004.3	369.7
宮崎	12.6	79.5	45.6	1,724.8	516.7	2.7	9.7	351.2	844.5	302.9
鹿児島	15.6	82.9	47.8	2,061.9	585.0	2.6	13.5	552.1	908.7	374.6
沖縄	6.8	59.2	42.0	1,356.0	390.4	1.7	5.1	273.3	685.5	98.5

\*厚生労働省「医療施設調査」

〔資料12〕 病院の病床種類別病床利用率の推移 一神奈川県・全国一

(単位 : %)

区分	年	1985 昭和60	1990 平成2	1995 平成7	2000 平成12	2005 平成17	2010 平成22
神奈川県	一般	79.4	78.4	79.9	82.4	78.1	75.7
	療養					92.7	91.7
	精神	97.0	94.7	90.7	91.3	89.9	88.6
	結核	66.2	58.6	60.8	61.8	54.4	59.5
	伝染・感染症	2.3	0.7	3.6	9.1	10.4	8.9
	総数	81.9	80.4	81.2	83.7	82.6	80.9
全国	一般	83.7	81.9	82.4	83.8	79.4	76.6
	療養					93.4	91.7
	精神	101.9	97.3	94.3	93.1	91.7	89.6
	結核	55.8	48.4	43.0	43.8	45.3	36.5
	伝染・感染症	1.3	1.0	1.3	1.8	2.7	2.8
	総数	85.8	83.6	83.6	85.2	84.8	82.3

\* 厚生労働省「病院報告」

\* 療養病床及び一般病床は2000（平成12）年以前は区分されていないため一般病床を計上（平成12年は療養型病床群で再掲扱い、14年から療養病床等で再掲扱いだった。16年から療養病床と一般病床で出している。）

\* 全国の総数には、ハンセン病療養所である病院の病床が含まれる。

\* 「伝染・感染症」は、1995（平成7）年までは伝染病床、2000（平成12）年は感染症病床

[資料13] 病院の病床種類別平均在院日数の推移 —神奈川県・全国—

(単位: 日)

年		1985 昭和60	1990 平成2	1995 平成7	2000 平成12	2005 平成17	2010 平成22
神奈川県	一般	30.7	31.2	28.2	25.4	17.8	15.5
	療養					220.2	219.7
	精神	424.5	421.7	385.8	324.6	270.1	240.6
	結核	166.3	119.2	115.1	96.6	62.9	62.6
	伝染・感染症	23.8	9.4	15.4	10.4	5.1	7.8
	総数	39.7	38.8	34.7	31.5	28.4	25.1
全国	一般	39.4	38.1	33.7	30.4	19.8	18.2
	療養					172.8	176.4
	精神	536.3	489.6	454.7	376.5	327.2	301.0
	結核	207.2	150.2	119.0	96.2	71.9	71.5
	伝染・感染症	18.3	15.6	14.8	9.3	9.8	10.1
	総数	54.2	50.5	44.2	39.1	35.7	32.5

\* 厚生労働省「病院報告」

\* 療養病床及び一般病床は2000(平成12)年以前は区分されていないため一般病床を計上  
(平成12年は療養型病床群で再掲扱い、14年から療養病床等で再掲扱いだった。16年から  
療養病床と一般病床で出している。)

\* 全国の総数には、ハンセン病療養所である病院の病床が含まれる。

\* 「伝染・感染症」は、1995(平成7)年までは伝染病床、2000(平成12)年は感染症病床

〔資料14〕 病院の病床種類別 1日平均在院患者数の推移 —神奈川県・全国—

(単位：人)

区分	年	1985 昭和60	1990 平成2	1995 平成7	2000 平成12	2005 平成17	2010 平成22
神奈川県	一般	38,399	46,280	48,279	49,343	37,345	35,261
	療養					11,624	11,912
	精神	11,727	11,877	11,859	12,632	13,018	12,245
	結核	865	601	511	488	248	109
	伝染・感染症	11	4	13	7	8	7
	総数	51,003	58,761	60,662	62,469	62,242	59,534
全国	一般	898,718	1,025,833	1,035,413	1,057,607	718,167	692,891
	療養					333,436	306,132
	精神	340,023	348,500	341,357	333,712	325,027	311,281
	結核	31,814	20,726	14,534	10,036	5,512	3,067
	伝染・感染症	198	122	127	44	48	50
	総数	1,278,391	1,401,859	1,397,152	1,401,399	1,382,190	1,313,421

\*厚生労働省「病院報告」

\*療養病床及び一般病床は2000(平成12)年以前は区分されていないため一般病床を計上  
(平成12年は療養型病床群で再掲扱い、14年から療養病床等で再掲扱いだった。16年から  
療養病床と一般病床で出している。)

\*全国の総数には、ハンセン病療養所である病院の病床が含まれる。

\*「伝染・感染症」は、1995(平成7)年までは伝染病床、2000(平成12)年は感染症病床  
\*表中の個々の数値の合計と合計欄の数値とは、端数処理の関係で一致しないことがある。

〔資料15〕 薬局の推移 —神奈川県・全国—

区分	年	1985 昭和60	1990 平成2	1995 平成7	2000 平成12	2005 平成17	2010 平成22
神奈川	薬局数	2,168	2,353	2,525	3,039	3,219	3,444
	人口10万対薬局数	29.2	29.5	30.6	35.8	36.6	38.1
全国	薬局数	35,264	36,981	39,433	46,763	51,233	53,001
	人口10万対薬局数	29.1	29.9	31.4	36.8	40.1	41.4

\*「衛生行政報告例」

[資料16] 医師・歯科医師・薬剤師数の推移 一神奈川県・全国一

区分	年		2002 平成14年		2004 平成16年		2006 平成18年		2008 平成20年		2010 平成22年	
	実数	人口10万	実数	人口10万	実数	人口10万	実数	人口10万	実数	人口10万	実数	人口10万
横浜北部	医師	1,991	143.4	2,076	145.7	2,181	149.6	2,439	163.7	2,621	172.6	
	歯科医師	1,275	91.8	1,320	92.6	1,443	99.0	1,494	100.3	1,545	101.8	
	薬剤師	2,492	179.4	2,544	178.5	2,705	185.6	2,933	196.9	3,585	236.1	
	医師	1,615	151.2	1,760	163.2	1,784	164.3	1,915	174.1	2,038	183.7	
	歯科医師	683	63.9	702	65.1	709	65.3	719	65.4	744	67.1	
	薬剤師	1,677	157.0	1,737	161.1	1,852	170.5	2,036	185.1	2,442	220.1	
横浜南部	医師	2,354	226.3	2,337	222.1	2,415	228.0	2,575	242.5	2,818	265.6	
	歯科医師	787	75.7	769	73.1	853	80.5	859	80.9	920	86.7	
	薬剤師	1,848	177.7	1,802	171.3	1,932	182.4	2,033	191.5	2,452	231.1	
	医師	1,113	150.4	1,193	157.9	1,326	170.5	1,414	176.3	1,510	184.1	
	歯科医師	394	53.2	431	57.1	432	55.5	461	56.2	495	60.4	
	薬剤師	1,165	157.4	1,246	165.0	1,356	174.3	1,501	187.1	1,602	195.4	
川崎南部	医師	1,216	224.6	1,277	231.9	1,219	216.0	1,353	230.0	1,367	225.8	
	歯科医師	425	78.5	449	81.5	457	81.0	488	83.0	504	83.2	
	薬剤師	1,128	208.3	1,186	215.4	1,199	212.4	1,303	221.5	1,412	233.2	
	医師	1,456	211.1	1,507	216.2	1,533	217.8	1,630	229.8	1,693	235.9	
	歯科医師	393	57.0	429	61.5	445	63.2	435	61.3	421	58.7	
	薬剤師	1,256	182.1	1,341	192.4	1,472	209.2	1,510	212.9	1,531	213.4	
横須賀・三浦	医師	1,158	156.8	1,271	171.9	1,347	183.1	1,330	181.2	1,410	192.6	
	歯科医師	724	98.0	757	102.4	809	108.7	802	109.3	799	109.1	
	薬剤師	1,337	181.0	1,398	189.1	1,457	198.0	1,480	201.6	1,502	205.2	
	医師	919	139.5	954	142.9	1,024	151.7	1,098	160.3	1,143	165.1	
	歯科医師	476	72.2	464	69.5	472	69.9	504	72.6	494	71.3	
	薬剤師	1,053	159.8	1,285	192.5	1,277	189.2	1,371	200.1	1,430	206.5	
湘南東部	医師	1,211	206.3	1,307	221.9	1,309	221.2	1,362	229.4	1,386	233.1	
	歯科医師	384	65.4	396	67.2	394	66.6	401	67.5	414	69.6	
	薬剤師	977	166.4	1,039	176.4	1,074	181.5	1,192	200.8	1,241	208.7	
	医師	962	118.3	976	118.4	1,034	125.2	1,092	131.1	1,100	131.2	
	歯科医師	489	60.1	516	62.6	511	61.9	454	54.5	461	55.0	
	薬剤師	1,317	161.9	1,362	165.3	1,407	170.4	1,450	174.0	1,544	184.1	
県西	医師	508	140.1	551	152.4	571	158.2	584	162.4	590	164.3	
	歯科医師	224	61.8	232	64.2	242	67.0	262	72.8	260	72.4	
	薬剤師	680	187.6	732	202.4	776	215.0	841	233.8	869	242.0	
	医師	14,503	168.1	15,209	174.0	15,743	178.1	16,792	187.5	17,676	195.4	
	歯科医師	6,254	72.5	6,465	74.0	6,758	76.5	6,869	76.7	7,057	78.0	
	薬剤師	14,930	173.0	15,672	179.3	16,507	186.8	17,650	197.1	19,610	216.7	
神奈川県	医師	262,687	206.1	270,371	211.7	277,927	217.5	286,699	224.5	295,019	230.4	
	歯科医師	92,874	72.9	95,197	74.6	97,198	76.1	99,426	77.9	101,576	79.3	
全 国		229,744	180.3	241,369	189.0	252,533	197.6	267,751	209.7	276,517	215.9	

\*厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

〔資料17〕診療従事医師・歯科医師・薬剤師数の推移　一神奈川県－

区分	年		2002 平成14年		2004 平成16年		2006 平成18年		2008 平成20年		2010 平成22年	
	実数	人口10万	実数	人口10万	実数	人口10万	実数	人口10万	実数	人口10万	実数	人口10万
横浜北部	医師	1,946	140,1	2,020	141,7	2,109	144,7	2,377	159,5	2,549	167,9	
	歯科医師	1,237	89,1	1,278	89,7	1,398	95,9	1,454	97,6	1,502	98,9	
	薬剤師	1,671	120,3	1,771	124,3	1,929	132,4	2,170	145,7	2,676	176,3	
	医師	1,560	146,0	1,702	157,8	1,723	158,7	1,826	166,0	1,987	179,1	
	歯科医師	674	63,1	694	64,4	702	64,6	712	64,7	738	66,5	
横浜西部	薬剤師	1,287	120,5	1,332	123,5	1,476	135,9	1,580	143,6	1,584	174,3	
	医師	2,274	218,7	2,235	212,4	2,313	218,3	2,482	233,8	2,707	255,1	
	歯科医師	778	74,8	753	71,6	836	78,9	843	79,4	903	85,1	
	薬剤師	1,416	136,2	1,367	129,9	1,505	142,1	1,641	154,6	1,977	186,3	
	医師	1,071	144,7	1,131	149,7	1,275	163,9	1,350	168,3	1,436	175,1	
川崎北部	歯科医師	389	52,5	426	56,4	428	55,0	447	55,7	487	59,4	
	薬剤師	849	114,7	950	125,8	1,058	136,0	1,191	148,5	1,278	155,8	
	医師	1,168	215,7	1,245	226,1	1,179	208,9	1,305	221,9	1,314	217,0	
	歯科医師	416	76,8	444	80,6	454	80,4	484	82,3	500	82,6	
	薬剤師	845	156,1	925	168,0	938	166,2	1,045	177,7	1,129	186,5	
川崎南部	医師	1,388	201,3	1,459	206,4	1,477	209,9	1,573	221,8	1,624	226,3	
	歯科医師	386	56,0	425	61,0	440	62,5	429	60,5	415	57,8	
	薬剤師	954	138,3	1,029	147,6	1,072	152,3	1,119	157,8	1,184	165,0	
	医師	1,117	151,2	1,214	164,2	1,304	177,2	1,286	175,2	1,360	185,8	
	歯科医師	677	91,7	717	97,0	745	101,3	747	101,8	749	102,3	
相模原	薬剤師	1,022	138,4	1,060	143,4	1,124	152,8	1,159	157,9	1,167	159,4	
	医師	893	135,5	916	137,2	1,002	148,5	1,066	155,6	1,106	159,7	
	歯科医師	465	70,6	457	68,5	466	69,1	495	72,3	487	70,3	
	薬剤師	822	124,8	1,003	150,2	1,037	153,7	1,104	161,1	1,181	170,6	
	医師	1,164	198,3	1,249	212,1	1,258	212,6	1,313	221,1	1,334	224,4	
湘南東部	歯科医師	379	64,6	392	66,6	385	65,1	394	66,4	405	68,1	
	薬剤師	753	128,3	786	133,4	809	136,7	876	147,5	928	156,1	
	医師	924	113,6	936	113,6	1,007	122,0	1,037	124,5	1,017	121,3	
	歯科医師	484	59,5	513	62,2	505	61,2	446	53,5	454	54,1	
	薬剤師	920	113,1	1,020	123,8	1,002	121,3	1,047	125,7	1,115	133,0	
県西	医師	489	134,9	532	147,1	549	152,1	553	153,8	563	156,8	
	歯科医師	212	58,5	229	63,3	236	65,4	255	70,9	249	69,3	
	薬剤師	432	119,2	481	133,0	521	144,3	538	149,6	558	155,4	
	医師	13,994	162,2	14,619	167,3	15,196	171,9	16,168	180,5	16,997	187,8	
	歯科医師	6,097	70,7	6,328	72,4	6,595	74,6	6,706	74,9	6,889	76,1	
神奈川県	薬剤師	10,971	127,1	11,724	134,1	12,471	141,1	13,470	150,4	15,127	167,2	
	医師	249,574	195,8	256,668	201,0	263,540	206,3	271,897	212,9	280,431	219,0	
	歯科医師	90,499	71,0	92,696	72,6	94,593	74,0	96,674	75,7	98,723	77,1	
全国	医師	154,428	121,2	164,397	128,8	174,218	136,3	186,052	145,7	197,616	154,3	

\*厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

[資料18] 病院の就業保健師・助産師・看護師・准看護師数の推移 一神奈川県一

区分	年		2002 平成14年		2004 平成16年		2006 平成18年		2008 平成20年		2010 平成22年	
	実数	人口 10万対	実数	人口 10万対	実数	人口 10万対	実数	人口 10万対	実数	人口 10万対	実数	人口 10万対
保健師	55	0.6	62	0.7	73	0.8	73	0.9	271	3.0	86	1.0
助産師	943	11.1	983	11.4	1,036	11.7	1,163	13.0	1,209	13.4		
看護師	29,198	342.9	30,438	353.4	31,576	357.3	34,576	386.0	37,097	410.0		
准看護師	7,371	86.6	6,684	77.6	6,515	73.7	6,626	74.0	5,857	64.7		

\*「厚生労働省報告例（衛生行政報告例）」

[資料19] 病院・診療所の從事理学療法士、作業療法士、診療放射線技師、臨床検査技師・衛生検査技師数の推移 一神奈川県一

区分	年		1993 平成5年		1996 平成8年		1999 平成11年		2002 平成14年		2005 平成17年		2008 平成20年	
	実数	人口 10万対	実数	人口 10万対	実数	人口 10万対	実数	人口 10万対	実数	人口 10万対	実数	人口 10万対	実数	人口 10万対
理学療法士(PT)	631	7.7	738	8.9	989	11.7	1,159	13.6	1,461	16.8	2,041	22.8		
作業療法士(OT)	259	3.2	293	3.5	436	5.2	582	6.8	773	8.9	1,102	12.3		
診療放射線技師	1,986	24.2	2,268	27.4	2,410	28.6	2,316	6.9	2,449	28.2	2,549	28.5		
臨床検査技師	3,031	37.0	3,218	38.8	3,232	38.3	3,197	7.0	3,351	38.6	3,642	40.7		
衛生検査技師														

\*神奈川県「衛生統計年報」

〔資料20〕二次保健医療圏別の入院患者の流れ

病院

患者居住地 病院位置	入院患者 合計	横浜北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	川崎南部	横須賀・ 三浦	湘南東部	湘南西部	県央	相模原	県西	東京都	県外 東京都以外 の道府県
県全体	36,102	3,463	3,593	4,308	2,568	2,415	3,501	2,510	3,039	3,284	2,251	2,505	1,956	709
横浜北部	2,753	1,730	190	186	230	107	21	8	6	25	17	5	191	37
横浜西部	4,432	529	2,299	832	44	87	103	100	27	160	37	13	133	68
横浜南部	4,152	214	482	2,683	16	31	470	93	14	31	14	9	48	47
川崎北部	3,028	213	40	20	1,804	266	19	12	5	29	21	2	520	77
川崎南部	2,859	488	37	19	322	1,743	15	6	2	13	6	3	155	50
横須賀・三浦	3,467	51	105	281	10	12	2,656	203	12	17	7	2	56	55
湘南東部	2,170	12	91	65	9	13	66	1,662	68	115	9	8	30	22
湘南西部	3,754	45	67	41	19	26	62	196	2,390	318	57	332	109	92
県央	3,469	71	153	56	40	39	35	137	191	2,229	266	42	162	57
相模原	3,171	72	102	78	56	73	27	47	37	303	1,796	4	471	105
県西	2,847	38	27	47	18	27	46	287	44	21	2,085	81	99	

診療所

患者居住地 病院位置	入院患者 合計	横浜北部	横浜西部	横浜南部	川崎北部	川崎南部	横須賀・ 三浦	湘南東部	湘南西部	県央	相模原	県西	東京都	県外 東京都以外 の道府県
県全体	572	71	47	43	48	12	58	55	42	75	54	25	25	17
横浜北部	113	60	3	11	9	9	3	2	0	2	1	1	6	6
横浜西部	40	3	28	5	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1
横浜南部	44	5	9	19	2	0	0	0	0	4	1	0	4	0
川崎北部	43	1	3	0	32	2	0	0	1	3	0	0	1	0
川崎南部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
横須賀・三浦	68	0	3	6	0	0	53	2	1	0	1	0	1	1
湘南東部	49	0	0	0	0	0	0	45	0	2	0	0	1	1
湘南西部	56	1	1	1	3	0	0	1	40	2	1	2	2	2
県央	84	1	0	1	2	1	2	3	0	57	7	0	4	6
相模原	52	0	0	0	0	0	0	0	5	43	0	4	0	0
県西	23	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	22	0	0

病院  
診療所

	流出率	流入率		流出率	流入率
県全体	30.0%	35.4%	県全体	21.2%	24.7%
横浜北部	50.0%	37.2%	横浜北部	15.5%	46.9%
横浜西部	36.0%	48.1%	横浜西部	40.4%	30.0%
横浜南部	37.7%	35.4%	横浜南部	55.8%	56.8%
川崎北部	29.8%	40.4%	川崎北部	33.3%	25.6%
川崎南部	27.8%	39.0%	川崎南部	—	—
横須賀・三浦	24.1%	23.4%	横須賀・三浦	8.6%	22.1%
湘南東部	33.8%	23.4%	湘南東部	18.2%	8.2%
湘南西部	21.4%	36.3%	湘南西部	4.8%	28.6%
県央	32.1%	35.7%	県央	24.0%	32.1%
相模原	20.2%	43.4%	相模原	20.4%	17.3%
県西	16.8%	26.8%	県西	12.0%	4.3%

\* 「神奈川県医療機能調査」(平成24年)

〔資料21〕保健福祉事務所(保健所)

二次保健医療圏	保健福祉事務所(保健所)	所在地	電話番号	所管区域
横浜北部	横浜市保健所	横浜市中区港町2-9	045-671-4182	横浜市全域
	鶴見福祉保健センター	横浜市鶴見区鶴見中央3-20-1	045-510-1832	鶴見区
	神奈川福祉保健センター	横浜市神奈川区広台太田町3-8	045-411-7138	神奈川区
	港北福祉保健センター	横浜市港北区大豆戸町26-1	045-540-2362	港北区
	緑福祉保健センター	横浜市緑区寺山町118	045-930-2357	緑区
	青葉福祉保健センター	横浜市青葉区市ヶ尾町31-4	045-978-2438	青葉区
横浜西部	都筑福祉保健センター	横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1	045-948-2350	都筑区
	西福祉保健センター	横浜市西区中央1-5-10	045-320-8439	西区
	保土ヶ谷福祉保健センター	横浜市保土ヶ谷区川辺町2-9	045-334-6345	保土ヶ谷区
	旭福祉保健センター	横浜市旭区鶴ヶ峰1-4-12	045-954-6146	旭区
	戸塚福祉保健センター	横浜市戸塚区戸塚町157-3	045-866-8426	戸塚区
	泉福祉保健センター	横浜市泉区和泉町4636-2	045-800-2444	泉区
横浜南部	瀬谷福祉保健センター	横浜市瀬谷区二ツ橋町190	045-367-5744	瀬谷区
	中福祉保健センター	横浜市中区日本大通35	045-224-8332	中区
	南福祉保健センター	横浜市南区花ノ木町3-48-1	045-743-8241	南区
	港南福祉保健センター	横浜市港南区港南中央通10-1	045-847-8436	港南区
	磯子福祉保健センター	横浜市磯子区磯子3-5-1	045-750-2445	磯子区
	金沢福祉保健センター	横浜市金沢区泥亀2-9-1	045-788-7840	金沢区
川崎北部	栄福祉保健センター	横浜市栄区桂町303-19	045-894-6964	栄区
	高津区役所保健福祉センター	川崎市高津区下作延2-8-1	044-861-3113	高津区
	宮前区役所保健福祉センター	川崎市宮前区宮前平2-20-5	044-856-3113	宮前区
	多摩区役所保健福祉センター	川崎市多摩区登戸1775-1	044-935-3113	多摩区
川崎南部	麻生区役所保健福祉センター	川崎市麻生区万福寺1-5-1	044-965-5100	麻生区
	川崎区役所保健福祉センター	川崎市川崎区東田町8	044-201-3113	川崎区
	幸区役所保健福祉センター	川崎市幸区戸手本町1-11-1	044-556-6666	幸区
	中原区役所保健福祉センター	川崎市中原区小杉町3-245	044-744-3113	中原区

横須賀 三浦	横須賀市保健所	横須賀市西逸見町1-38-11	046-822-4300	横須賀市
	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉市由比ガ浜2-16-13	0467-24-3900	鎌倉市、逗子市、三浦郡
	三崎保健福祉事務所	三浦市三崎町六合32	046-882-6811	三浦市
湘南東部	藤沢市保健所	藤沢市鵠沼2131-1	0466-50-3592	藤沢市
	茅ヶ崎保健福祉事務所	茅ヶ崎市茅ヶ崎1-8-7	0467-85-1171	茅ヶ崎市、高座郡
湘南西部	平塚保健福祉事務所	平塚市豊原町6-21	0463-32-0130	平塚市、中郡
	秦野保健福祉事務所	秦野市曾屋2-9-9	0463-82-1428	秦野市、伊勢原市
県央	厚木保健福祉事務所	厚木市水引2-3-1	046-224-1111	厚木市、海老名市、座間市、愛甲郡
	大和保健福祉事務所	大和市中央1-5-26	046-261-2948	大和市、綾瀬市
相模原	相模原市保健所	相模原市富士見6-1-1	042-754-1111	相模原市
県西	小田原保健福祉事務所	小田原市荻窪350-1	0465-32-8000	小田原市、足柄下郡
	足柄上保健福祉事務所	足柄上郡開成町吉田島2489-2	0465-83-5111	南足柄市、足柄上郡

\* 横浜市、川崎市、横須賀市、藤沢市、相模原市の保健所は市が設置しています。

〔資料22〕市町村保健センター

	名 称	住 所	電話番号
横須賀市	横須賀市中央健康福祉センター	横須賀市西逸見町1-38-11	046-824-7632
	横須賀市北健康福祉センター	横須賀市船越町6-77	046-861-4118
	横須賀市南健康福祉センター	横須賀市久里浜6-14-2	046-836-1511
	横須賀市西健康福祉センター	横須賀市長坂1-2-2	046-856-0719
藤 沢 市	藤沢市北保健センター（保健医療センター）	藤沢市大庭5527-1	0466-88-7300
	藤沢市南保健センター	藤沢市鶴沼2131-1	0466-50-3522
相模原市	相模原市中央保健センター(総合保健医療センター)	相模原市富士見6-1-1	042-754-1111
	相模原市南保健センター(南保健福祉センター)	相模原市相模大野6-22-1	042-701-7708
	相模原市城山保健センター(城山保健福祉センター)	相模原市城山町久保沢2-26-1	042-783-8120
	相模原市津久井保健センター	相模原市津久井町中野613-2	042-780-1414
平 塚 市	平塚市保健センター	平塚市東豊田448-3	0463-55-2111
小田原市	小田原市保健センター	小田原市酒匂2-32-16	0465-47-0820
茅ヶ崎市	茅ヶ崎市保健センター(地域医療センター)	茅ヶ崎市本村5-9-5	0467-52-1611
逗 子 市	逗子市保健センター	逗子市池子字桟敷戸1892-6	046-873-8333
秦 野 市	秦野市保健福祉センター	秦野市緑町16-3	0463-84-5511
厚 木 市	厚木市保健センター	厚木市中町1-4-3	046-225-2201
大 和 市	大和市保健福祉センター	大和市鶴間1-31-7	046-260-5685
海老名市	海老名市保健相談センター	海老名市中新田377	046-235-7880
座 間 市	座間市立市民健康センター	座間市緑ヶ丘1-1-3	046-251-6822
南足柄市	南足柄市保健医療福祉センター	南足柄市広町48-1	0465-74-2517
綾瀬市	綾瀬市保健医療センター	綾瀬市深谷中4-2-1	0467-77-1133
葉 山 町	葉山町保健センター	葉山町一色1503-2	046-875-1275
寒 川 町	寒川町健康管理センター	寒川町宮山401	0467-74-7621
大 磯 町	大磯町保健センター	大磯町東小磯191	0463-61-4100
二 宮 町	二宮町保健センター	二宮町二宮1410	0463-71-7100
中 井 町	中井町保健福祉センター	中井町比奈窪104-1	0465-81-5548
大 井 町	大井町保健福祉センター	大井町金子1964-1	0465-83-8011
松 田 町	松田町健康福祉センター	松田町松田惣領17-2	0465-84-1195
山 北 町	山北町健康福祉センター	山北町山北1971-2	0465-75-0822
開 成 町	開成町保健センター	開成町延沢773	0465-84-0327
箱 根 町	箱根町総合保健福祉センター	箱根町宮城野881-1	0460-85-0800
真 鶴 町	真鶴町保健センター	真鶴町真鶴1872-1	0465-68-5031
湯 河 原 町	湯河原町保健センター	湯河原町中央2-1-3	0465-63-2111
愛 川 町	愛川町保健センター	愛川町角田251-1	046-285-2111
清 川 村	清川村保健福祉センター・やまびこ館	清川村煤ヶ谷2218	046-288-3861

〔資料23〕休日(夜間)急患診療所(医科)

診療所名	所在地	電話番号	診療科目
横浜市救急医療センター (横浜市夜間急病センター)	横浜市中区桜木町1-1 横浜市健康福祉総合センター内	045-212-3535 (同上)	内・小・眼・耳咽
社団法人鶴見メディカルセンター 鶴見区休日急患診療所	横浜市鶴見区鶴見中央4-21-3	045-503-3851	内・小
神奈川区医師会神奈川休日急患診療所	横浜市神奈川区反町1-8-4 はーと友神奈川3階	045-317-5474	〃
社団法人西区医療センター 西区休日急患診療所	横浜市西区中央1-15-18	045-322-5715	〃
中区休日急患診療所	横浜市中区本牧町2-353	045-622-6372	〃
南区休日急患診療所	横浜市南区宿町4-76-1	045-731-2416	〃
港南区休日急患診療所	横浜市港南区港南中央通7-29	045-842-8806	〃
保土ヶ谷区休日急患診療所	横浜市保土ヶ谷区天王町1-21	045-335-5975	〃
旭休日急患診療所	横浜市旭区二俣川1-88-16	045-363-2020	〃
磯子区休日急患診療所	横浜市磯子区達頭2-31-6	045-753-6011	〃
社団法人金沢区三師会立休日救急診療所	横浜市金沢区金沢町48	045-782-8785	〃
港北区休日急患診療所	横浜市港北区菊名4-4-22	045-433-2311	〃
青葉区休日急患診療所	横浜市青葉区藤が丘2-20-10	045-973-2707	〃
戸塚休日急患診療所	横浜市戸塚区原宿3-59-2	045-852-6221	〃
栄区医師会休日急患診療所	横浜市栄区公田町635-7	045-893-2999	〃
泉区メディカルセンター (横浜市南西部夜間急病センター)	横浜市泉区中田北1-9-8	045-801-2280 (045-806-0921)	〃
瀬谷区休日急患診療所	横浜市瀬谷区橋戸1-36-1	045-302-5115	〃
緑区休日急患診療所	横浜市緑区中山町1156-6	045-937-2300	〃
都筑区休日急患診療所 (横浜市北部夜間急病センター)	横浜市都筑区牛久保西1-23-4	045-911-0088 (同上)	〃
川崎市	川崎休日急患診療所	川崎市川崎区富士見1-1-1	044-211-6555
	南部小児急病センター	川崎市川崎区新川通12-1 川崎市立川崎病院内	044-233-5521 小
	幸休日急患診療所	川崎市幸区戸手2-12-12	044-555-0885 内・小
	中原休日急患診療所	川崎市中原区小杉町3-245	044-722-7870
	高津休日急患診療所	川崎市高津区溝口5-15-5	044-811-9300
	宮前休日急患診療所	川崎市宮前区東有馬2-13-3	044-853-2133
	多摩休日夜間急患診療所 (北部小児急病センター)	川崎市多摩区登戸1775-1	044-933-1120 (同上)
	麻生休日急患診療所	川崎市麻生区万福寺1-5-3	044-966-2133

診療所名		所在地	電話番号	診療科目
相模原市	相模原メディカルセンター 急病診療所	相模原市中央区富士見6-1-1 ウェルネスさがみはら内	042-756-1700	内・小・外
	相模原南メディカルセンター 急病診療所	相模原市南区相模大野4-4-1 グリーンホール相模大野内	042-749-2101	内・小・外・眼・耳咽・産婦
	相模原西メディカルセンター 急病診療所	相模原市緑区中野1681-1	042-784-5199	内・小
横須賀市救急医療センター		横須賀市三春町2-17	046-824-3001	内・小・外
平塚市休日夜間急患診療所		平塚市東豊田448-3	0463-55-2145	内・小・外（眼・耳咽は第2、4日曜のみ）
鎌倉市医師会 休日夜間急患診療所		鎌倉市材木座3-5-35	0467-22-7888	内・小
藤沢市医師会 南休日夜間急病診療所		藤沢市片瀬339-1 藤沢市医師会館内	0466-23-5000	〃
藤沢市医師会 藤沢北休日夜間急病診療所		藤沢市大庭5527-1 藤沢市保健医療センター内	0466-88-7301	内・小・耳咽
小田原市休日・夜間急患診療所		小田原市酒匂2-32-16	0465-47-0823	内・小・眼・耳咽
茅ヶ崎市休日診療所		茅ヶ崎市本村5-9-5	0467-52-1611	内・小・外
財団法人逗葉地域医療センター		逗子市池子字桟敷戸1892-6	046-873-7752	〃
秦野伊勢原医師会 秦野市休日診療所		秦野市曾屋11	0463-81-5019	〃
厚木市休日夜間急患診療所		厚木市水引1-16-45	046-297-5199	内・小
大和市地域医療センター 休日夜間急患診療所		大和市鶴間1-28-5	046-263-6800	〃
秦野伊勢原医師会 伊勢原市休日夜間診療所		伊勢原市伊勢原2-7-31 伊勢原シティプラザ内	0463-93-5019	内・小・外
社団法人海老名市医師会急患診療所		海老名市さつき町41 海老名市医療センター内	046-231-1912	内・小
座間市休日急患センター (座間・綾瀬・海老名小児救急医療センター)		座間市綾ヶ丘1-1-3 座間市立市民健康センター内	046-252-9090 (046-255-9933)	〃
社団法人座間綾瀬医師会 綾瀬休日診療所		綾瀬市深谷中4-2-1 綾瀬市保健医療センター内	0467-77-5315	〃
足柄上地区休日急患診療所		足柄上郡開成町吉田島580	0465-83-1800	〃

[資料24] 休日(夜間)急患診療所(歯科)

診療所名		所在地	電話番号	診療科目
横浜市	横浜市歯科保健医療センター	横浜市中区相生町6-107	045-201-7737	歯
	社団法人金沢区三師会立体日救急診療所	横浜市金沢区金沢町48 金沢区三師会館内	045-782-8785	//
川崎市	川崎市歯科医師会館診療所	川崎市川崎区砂子2-10-10	044-233-4494	//
	中原歯科保健センター	川崎市中原区小杉町2-288-4	044-733-1248	//
	久地歯科保健センター	川崎市高津区久地2-15-16	044-811-0355	//
	百合丘歯科保健センター	川崎市麻生区高石4-15-5	044-966-2261	//
障害者・休日急患歯科診療所		相模原市中央区富士見6-1-1 ウェルネスさがみはら内	042-756-1501	//
横須賀口腔衛生センター 休日急患歯科診療所		横須賀市日の出町2-9-19	046-823-0062	//
平塚市休日急患・障がい者歯科診療所		平塚市東豊田448-3	0463-55-2176	//
鎌倉市休日急患歯科診療所		鎌倉市小袋谷2-14-14 レイ・ウェル鎌倉2階	0467-47-8119	//
藤沢市南休日急患歯科診療所		藤沢市鶴沼石上2-8-4 藤沢市口腔保健センター内	0466-26-3310	//
藤沢市北休日急患歯科診療所		藤沢市大庭5527-1 藤沢市保健医療センター内	0466-88-7315	//
小田原市休日急患歯科診療所		小田原市酒匂2-32-16	0465-47-0825	//
茅ヶ崎市休日急患歯科診療所		茅ヶ崎市本村5-9-5	0467-52-1611	//
財団法人逗葉地域医療センター		逗子市池子字桟敷戸1892-6	046-873-2368	//
秦野市歯科休日急患診療所		秦野市今川町1-3 秦野駅北口農協ビル内	0463-83-3120	//
伊勢原市休日歯科診療所		伊勢原市伊勢原2-7-31 伊勢原シティプラザ内	0463-95-3121	//
厚木市歯科保健センター		厚木市中町1-4-1 厚木市総合福祉センター内	046-224-6081	//
大和歯科医師会 大和休日歯科診療所		大和市深見西2-1-25	046-263-4107	//
海老名市休日歯科診療室		海老名市さつき町41 海老名市医療センター内	046-231-1939	//
座間市休日歯科急患センター		座間市緑ヶ丘1-1-3 座間市立市民健康センター内	046-252-8217	//
大和歯科医師会 綾瀬休日歯科診療所		綾瀬市深谷中4-2-1 綾瀬市保健医療センター内	0467-79-1818	//

〔資料25〕院外処方せん枚数、処方せん受取率の推移 —神奈川県・全国—

区分	処方せん枚数（万枚）		処方せん受取率（%）	
	神奈川県	全国	神奈川県	全国
平成18年度	5,171	66,083	71.2	55.8
平成19年度	5,206	68,375	72.1	57.2
平成20年度	5,411	69,436	73.9	59.1
平成21年度	5,440	70,222	74.7	60.7
平成22年度	5,686	72,939	77.1	63.1
平成23年度	5,759	74,396	79.9	64.6

\* 県保健福祉局生活衛生部薬務課

〔資料26〕小児科を標榜する医療機関数の推移 —神奈川県・全国—

		1987 昭和62年	1990 平成2年	1993 平成5年	1996 平成8年	1999 平成11年	2002 平成14年	2005 平成17年	2008 平成20年	2011 平成23年
神奈川県	病院数	185	195	179	176	153	140	127	114	111
	診療所数	1,521	1,557	1,543	1,519	1,492	1,498	1,495	1,361	1,219
全国	病院数	3,960	4,119	4,025	3,844	3,528	3,359	3,154	2,905	2,745
	診療所数	28,233	27,747	27,370	27,095	26,788	25,862	25,318	22,503	19,994

\*厚生労働省「医療施設調査・病院報告」

〔資料27〕産婦人科・産科・婦人科を標榜する医療機関数の推移 —神奈川県・全国—

区分		年	1996 平成8年	1999 平成11年	2002 平成14年	2005 平成17年	2008 平成20年	2011 平成23年
神奈川県	産婦人科	病院数	97	83	75	73	66	61
		診療所数	248	243	246	246	247	240
	産科	病院数	9	12	12	12	12	11
		診療所数	53	56	49	49	25	17
	婦人科	病院数	29	38	45	47	50	52
		診療所数	158	162	162	162	137	134
全国	産婦人科	病院数	1,996	1,681	1,553	1,423	1,319	1,239
		診療所数	4,225	4,096	3,878	3,878	3,555	3,284
	産科	病院数	152	203	197	193	177	156
		診療所数	929	849	770	770	400	335
	婦人科	病院数	483	609	662	731	743	756
		診療所数	2,740	2,662	2,593	2,593	2,129	1,892

\*厚生労働省「医療施設調査・病院報告」

## 〔資料28〕小児科及び産婦人科等診療従事医師の年齢構成 —神奈川県・全国—

平成22年12月31日現在

	医療施設 従事医師数	小児科	産婦人科 ・産科	婦人科
総 数	16,997	1,038	699	133
24歳以下	42	-	-	-
25～29歳	1,914	85	51	2
30～34歳	2,211	146	92	10
35～39歳	2,091	119	80	14
40～44歳	2,047	105	74	15
45～49歳	2,162	107	68	11
50～54歳	1,969	130	96	17
55～59歳	1,397	104	64	16
60～64歳	1,096	95	53	13
65～69歳	644	48	26	5
70～74歳	468	33	28	9
75～79歳	439	27	26	16
80～84歳	365	28	29	5
85歳以上	152	11	12	-
不 詳	-	-	-	-
平均年齢	47.0	49.0	48.0	55.0

厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

〔資料29〕出生率、周産期死亡率の推移と低出生体重児の出生件数の推移 —神奈川県—

	2005 平成17年	2006 平成18年	2007 平成19年	2008 平成20年	2009 平成21年	2010 平成22年	2011 平成23年
出生数	76,196	79,118	79,193	79,179	78,057	78,077	76,000
2500g未満の出生児数（人）	7,270	7,712	7,623	7,703	7,502	7,508	7,259
うち1500g未満（人）	553	576	584	558	504	596	565
うち1000g未満（人）	231	227	240	215	208	236	247
周産期死亡率 (出産千対)	5.2	5.0	4.5	4.5	4.8	4.8	4.3
出生率 (人口千対)	8.8	9.1	9.0	9.0	8.9	8.8	8.5

\*厚生労働省「人口動態調査」

〔資料30〕精神科救急の通報等件数及び精神保健診察件数の推移 —神奈川県—

区分	要措置	措置不要	医療不要	診療不要	計	(件)
平成18年度	574	228	9	382	1,193	
平成19年度	490	172	7	390	1,059	
平成20年度	518	159	9	398	1,084	
平成21年度	475	144	14	454	1,087	
平成22年度	530	152	8	437	1,129	
平成23年度	567	143	5	395	1,113	

\*県保健福祉局保健医療部保健予防課

[資料31] 特定疾患医療受給者証交付件数 —神奈川県・全国—

(平成23年度末件数)

疾 患 名	神奈川県	全 国
1 ベーチェット病	1247	18451
2 多発性硬化症	993	16140
3 重症筋無力症	1223	19009
4 全身性エリテマトーデス	4319	59553
5 スモン	63	1608
6 再生不良性貧血	534	10148
7 サルコイドーシス	903	22161
8 筋萎縮性側索硬化症	468	8992
9 強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	3231	45833
10 特発性血小板減少性紫斑病	1548	23791
11 結節性動脈周囲炎	543	8928
12 潰瘍性大腸炎	10610	133543
13 大動脈炎症候群	355	5829
14 ピュルガー病	348	7282
15 天疱瘡	372	5085
16 脊髄小脳変性症	1504	25047
17 クローン病	2494	34721
18 難治性の肝炎のうち劇症肝炎	13	249
19 悪性関節リウマチ	612	6302
20 パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病)	6748	116536
21 アミロイドーシス	92	1736
22 後縦靭帯骨化症	1930	32043
23 ハンチントン病	61	846
24 モヤモヤ病(ウィリス動脈輪閉塞症)	837	14465
25 ウエグナー肉芽腫症	110	1834
26 特発性拡張型(うつ血型)心筋症	1290	24386
27 多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリーブ橋 小脳萎縮症、シャイ・ドレーガー症候群)	674	11797
28 表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	15	338
29 膜胞性乾癬	94	1823
30 広範脊柱管狭窄症	243	4741
31 原発性胆汁性肝硬変	1244	19054
32 重症急性障炎	115	1587
33 特発性大腿骨頭壊死症	1113	14680
34 混合性結合組織病	718	9939
35 原発性免疫不全症候群	82	1286
36 特発性間質性肺炎	486	7065
37 網膜色素変性症	2075	26934
38 プリオン病	28	506
39 肺動脈性肺高血圧症	124	1969
40 神経線維腫症	206	3414
41 亜急性硬化性全脳炎	2	91
42 バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	12	261
43 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	134	1590
44 ライソゾーム病(ファブリー(Fabry)病	63	868
45 副腎白質ジストロフィー	7	187
46 家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	12	141
47 脊髄性筋萎縮症	30	619
48 球脊髄性筋萎縮症	59	888
49 慢性炎症性脱髓性多発神経炎	145	2986
50 肥大型心筋症	127	2779
51 拘束型心筋症	1	26
52 ミトコンドリア病	68	945
53 リンパ脈管筋腫症(LAM)	32	439
54 重症多形滲出性紅斑(急性期)	1	58
55 黄色靭帯骨化症	77	1632
56 間脳下垂体機能障害(PRL分泌異常症、 ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、 下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、 先端巨大症、下垂体機能低下症)	874	15017
総 数	51209	778178

[資料32] 二次保健医療別主要疾患死亡率

平成23年	人口	死亡率(人口10万対)									
		選択死因分類コード			Se01			Se02			Se03
		全死因	率	実数	結核	率	実数	悪性新生物	率	実数	食道の悪性新生物
県	9,059,616	70,946	783.1	1.12	22.279	245.9	863	9.5	3,108	34.3	2,014
横浜北部	1,526,646	9,738	637.9	1.3	0.9	3,142	205.8	112	7.3	410	26.9
横浜西部	1,107,800	9,209	831.3	1.2	1.1	2,868	258.9	119	10.7	412	37.2
横浜南部	1,057,247	9,302	879.8	1.9	1.8	3,011	284.8	140	13.2	416	39.3
川崎北部	824,114	4,892	593.6	6	0.7	1,572	190.8	55	6.7	216	26.2
川崎南部	606,659	4,794	790.2	8	1.3	1,427	235.2	63	10.4	195	32.1
相模原・横須賀	719,412	5,045	701.3	9	1.3	1,576	219.1	46	6.4	207	28.8
三浦	729,566	7,755	1,063.0	13	1.8	2,245	307.7	87	11.9	305	41.8
湘南東部	697,034	5,439	780.3	9	1.3	1,636	234.7	61	8.8	239	34.3
湘南西部	593,719	5,001	842.3	8	1.3	1,628	274.2	48	8.1	265	44.6
県央	840,094	6,108	727.1	8	1.0	2,086	248.3	93	11.1	300	35.7
県西	357,325	3,663	1,025.1	7	2.0	1,088	304.5	39	10.9	143	40.0

平成23年	人口	死亡率(人口10万対)									
		選択死因分類コード			Se06			Se07			Se08
		全死因	率	実数	直腸S状結腸移行部	肝及び肝内胆管の悪	率	実数	胆のう及びその他の	率	実数
県	9,059,616	70,946	783.1	977	10.8	1,791	19.8	977	10.8	1,777	19.6
横浜北部	1,526,646	9,738	637.9	134	8.8	252	16.5	153	10.0	268	17.6
横浜西部	1,107,800	9,209	831.3	118	10.7	237	21.4	120	10.8	223	20.1
横浜南部	1,057,247	9,302	879.8	136	12.9	262	24.8	125	11.8	251	23.7
川崎北部	824,114	4,892	593.6	74	9.0	119	14.4	57	6.9	119	14.4
川崎南部	606,659	4,794	790.2	72	11.9	98	16.2	59	9.7	112	18.5
相模原・横須賀	719,412	5,045	701.3	83	11.5	138	19.2	78	10.8	107	14.9
三浦	729,566	7,755	1,063.0	103	14.1	167	22.9	90	12.3	198	27.1
湘南東部	697,034	5,439	780.3	49	7.0	131	18.8	84	12.1	145	20.8
湘南西部	593,719	5,001	842.3	74	12.5	123	20.7	79	13.3	123	20.7
県央	840,094	6,108	727.1	83	9.9	172	20.5	80	9.5	161	19.2
県西	357,325	3,663	1,025.1	51	14.3	92	25.7	52	14.6	70	19.6

平成23年	人口	死・亡率(人口10万対)									
		選択死因分類コード		Sel1		Sel2		Sel3		Sel4	
		全死因 実数	率	乳房の悪性新生物 実数	率	子宮の悪性新生物 実数	率	白血病 実数	率	糖尿病 実数	率
県	9,059,616	70,946	783.1	996	11.0	393	4.3	493	5.4	735	8.1
横浜北部	1,526,646	9,738	637.9	126	8.3	66	4.3	64	4.2	97	6.4
横浜西部	1,107,800	9,209	831.3	107	9.7	47	4.2	52	4.7	83	7.5
横浜南部	1,057,247	9,302	879.8	127	12.0	40	3.8	70	6.6	97	9.2
川崎北部	824,114	4,892	593.6	33	10.1	34	4.1	33	4.0	61	7.4
川崎南部	606,659	4,794	790.2	57	9.4	25	4.1	44	7.3	51	8.4
相模原	719,412	5,045	701.3	73	10.1	30	4.2	24	3.3	49	6.8
横須賀・浦	729,566	7,755	1,063.0	109	14.9	25	3.4	53	7.3	85	11.7
三湘南東部	697,034	5,439	780.3	79	11.3	27	3.9	42	6.0	42	6.0
湘南西部	593,719	5,001	842.3	81	13.6	29	4.9	38	6.4	55	9.3
湘南中央	840,094	6,108	727.1	104	12.4	47	5.6	45	5.4	69	8.2
県	357,325	3,663	1,025.1	50	14.0	23	6.4	28	7.8	46	12.9

平成23年	人口	死・亡率(人口10万対)									
		選択死因分類コード		Sel6		Sel7		Sel8		Sel9	
		全死因 実数	率	心疾患 実数	率	急性心筋梗塞 実数	率	その他の虚血性心疾 実数	率	不整脈及び伝導障害 実数	率
県	9,059,616	70,946	783.1	10,459	115.4	2,588	28.6	1,520	16.8	787	8.7
横浜北部	1,526,646	9,738	637.9	1,446	94.7	398	26.1	119	7.8	108	7.1
横浜西部	1,107,800	9,209	831.3	1,375	124.1	411	37.1	119	10.7	112	10.1
横浜南部	1,057,247	9,302	879.8	1,289	121.9	377	35.7	130	12.3	84	7.9
川崎北部	824,114	4,892	593.6	742	90.0	219	26.6	76	9.2	48	5.8
川崎南部	606,659	4,794	790.2	767	126.4	207	34.1	72	11.9	59	9.7
相模原	719,412	5,045	701.3	849	118.0	139	19.3	349	48.5	41	5.7
横須賀・浦	729,566	7,755	1,063.0	1,147	157.2	253	34.7	125	17.1	101	13.8
三湘南東部	697,034	5,439	780.3	772	110.8	154	22.1	82	11.8	76	10.9
湘南西部	593,719	5,001	842.3	704	118.6	164	27.6	143	24.1	53	8.9
湘南中央	840,094	6,108	727.1	840	100.0	150	17.9	219	26.1	57	6.8
県	357,325	3,663	1,025.1	528	147.8	116	32.5	86	24.1	48	13.4

平成23年	人口	選択死因分類コード				死亡率(人口10万対)			
		全死因		脳血管疾患		Se21		Se22	
		実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
県	計	9,059,616	70,946	783.1	6,831	75.4	741	8.2	2,058
横浜北部	1,526,646	9,738	637.9	861	56.4	93	6.1	251	16.4
横浜西部	1,107,800	9,209	831.3	883	79.7	95	8.6	278	25.1
横浜南部	1,057,247	9,302	879.8	916	86.6	109	10.3	288	27.2
川崎北部	824,114	4,892	593.6	421	51.1	57	6.9	129	15.7
川崎南部	606,659	4,794	790.2	519	85.6	52	8.6	147	24.2
相模原	719,412	5,045	701.3	502	69.8	45	6.3	142	19.7
横須賀・	729,566	7,755	1,063.0	700	95.9	89	12.2	207	28.4
三浦	697,034	5,439	780.3	560	80.3	66	9.5	165	23.7
湘南東部	593,719	5,001	842.3	491	82.7	53	8.9	155	26.1
湘南西部	840,094	6,108	727.1	584	69.5	47	5.6	192	22.9
県	357,325	3,663	1,025.1	394	110.3	35	9.8	104	29.1

平成23年	人口	選択死因分類コード				死亡率(人口10万対)			
		全死因		肺炎		Se26		Se27	
		実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
県	計	9,059,616	70,946	783.1	6,469	71.4	968	10.7	87
横浜北部	1,526,646	9,738	637.9	855	56.0	120	7.9	16	1.0
横浜西部	1,107,800	9,209	831.3	860	77.6	98	8.8	3	0.3
横浜南部	1,057,247	9,302	879.8	818	77.4	126	11.9	10	0.9
川崎北部	824,114	4,892	593.6	432	52.4	57	6.9	6	0.7
川崎南部	606,659	4,794	790.2	436	71.9	62	10.2	5	0.8
相模原	719,412	5,045	701.3	471	65.5	83	11.5	9	1.3
横須賀・	729,566	7,755	1,063.0	702	96.2	115	15.8	11	1.5
三浦	697,034	5,439	780.3	495	71.0	90	12.9	2	0.3
湘南東部	593,719	5,001	842.3	471	79.3	75	12.6	5	0.8
湘南西部	840,094	6,108	727.1	554	65.9	80	9.5	17	2.0
県	357,325	3,663	1,025.1	375	104.9	62	17.4	3	0.8

平成23年	人口	死亡率(人口10万対)							
		選択死因分類コード		Se31		Se32		Se33	
		全死因 実数	率	老衰 実数	率	不慮の事故 実数	率	交通事故 実数	率
県	9,059,616	70,946	783.1	3,174	35.0	2,507	27.7	273	3.0
横浜北部	1,526,646	9,738	637.9	426	27.9	346	22.7	44	2.9
横浜西部	1,107,800	9,209	831.3	494	44.6	353	31.9	34	3.1
横浜南部	1,057,247	9,302	879.8	402	38.0	339	32.1	33	3.1
川崎北部	824,114	4,892	593.6	207	25.1	187	22.7	21	2.5
川崎南部	606,659	4,794	790.2	150	24.7	185	30.5	11	1.8
相模原	719,412	5,045	701.3	186	25.9	142	19.7	20	2.8
横須賀・三浦	729,566	7,755	1,063.0	477	65.4	261	35.8	22	3.0
湘南東部	697,034	5,439	780.3	318	45.6	206	29.6	28	4.0
湘南西部	593,719	5,001	842.3	173	29.1	148	24.9	21	3.5
湘北県	840,094	6,108	727.1	204	24.3	230	27.4	28	3.3
県	357,325	3,663	1,025.1	137	38.3	110	30.8	11	3.1
									1,872
									20.7
									273
									17.9
									236
									21.3
									22.3
									138
									16.7
									146
									24.1
									165
									22.9

\*厚生労働省「人口動態調査」

〔資料33〕主要4疾病の死亡数及び死亡率の推移

		男 M.			女 F.		
		平成13年	平成18年	平成23年	平成13年	平成18年	平成23年
死 亡 總 數 (人)	総数	29,473	33,016	38,933	22,420	25,882	32,013
	悪性新生物	10,434	11,838	13,590	6,598	7,530	8,689
	糖尿病	354	368	390	302	359	345
	心疾患(高血圧性除く)	3,864	4,631	5,314	3,639	4,295	5,145
	急性心筋梗塞	1,492	1,627	1,611	1,155	1,036	977
	その他の虚血性心疾患	740	785	877	536	631	643
	不整脈及び伝導障害	258	278	331	321	350	456
	心不全	999	1,556	1,923	1,203	1,801	2,368
	脳血管疾患	3,494	3,486	3,438	3,516	3,284	3,393
	くも膜下出血	382	312	284	553	476	457
	脳内出血	1,067	1,157	1,180	852	809	878
	脳梗塞	1,947	1,959	1,925	2,002	1,938	2,012
	総数	678.9	739.7	856.9	531.3	591.7	708.9
	悪性新生物	240.3	265.2	299.1	156.4	172.2	192.4
死 亡 率 (人口 1 万 対)	糖尿病	8.2	8.2	8.6	7.2	8.2	7.6
	心疾患(高血圧性除く)	89.0	103.7	117.0	86.2	98.2	113.9
	急性心筋梗塞	34.4	36.5	35.5	27.4	23.7	21.6
	その他の虚血性心疾患	17.0	17.6	19.3	12.7	14.4	14.2
	不整脈及び伝導障害	5.9	6.2	7.3	7.6	8.0	10.1
	心不全	23.0	34.9	42.3	28.5	41.2	52.4
	脳血管疾患	80.5	78.1	75.7	83.3	75.1	75.1
	くも膜下出血	8.8	7.0	6.3	13.1	10.9	10.1
	脳内出血	24.6	25.9	26.0	20.2	18.5	19.4
	脳梗塞	44.8	43.9	42.4	47.4	44.3	44.6
	総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	悪性新生物	35.4	35.9	34.9	29.4	29.1	27.1
	糖尿病	1.2	1.1	1.0	1.3	1.4	1.1
割 合 (%)	心疾患(高血圧性除く)	13.1	14.0	13.6	16.2	16.6	16.1
	急性心筋梗塞	5.1	4.9	4.1	5.2	4.0	3.1
	その他の虚血性心疾患	2.5	2.4	2.3	2.4	2.4	2.0
	不整脈及び伝導障害	0.9	0.8	0.9	1.4	1.4	1.4
	心不全	3.4	4.7	4.9	5.4	7.0	7.4
	脳血管疾患	11.9	10.6	8.8	15.7	12.7	10.6
	くも膜下出血	1.3	0.9	0.7	2.5	1.8	1.4
	脳内出血	3.6	3.5	3.0	3.8	3.1	2.7
	脳梗塞	6.6	5.9	4.9	8.9	7.5	6.3

\*厚生労働省「人口動態調査」

[資料34] 出生数と女性の出産年齢の推移

区分	総数	14歳以下	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上
1975 昭和50年	118,656	0	753	24,238	64,324	24,215	4,530	572	23	1
1980 昭和55年	94,356	0	845	13,834	46,799	27,796	4,592	476	13	0
1985 昭和60年	86,101	2	962	12,892	38,363	26,028	7,235	599	16	0
1990 平成2年	79,437	0	1,053	11,335	34,673	24,531	6,898	932	14	0
1995 平成7年	80,692	1	835	10,978	33,138	27,359	7,476	887	17	0
2000 平成12年	82,906	3	1,033	8,238	30,747	31,638	10,115	1,101	29	0
2005 平成17年	76,196	5	880	6,869	21,806	31,433	13,478	1,674	50	1
2010 平成22年	78,077	1	765	5,921	19,542	29,722	18,903	3,145	76	2

\*厚生労働省「人口動態調査」

## 〔資料35〕医療法・医療法施行規則

### 医療法（抜粋）

#### 第二節 医療計画

- 第三十条の四 都道府県は、基本方針に即して、かつ、地域の実情に応じて、当該都道府県における医療提供体制の確保を図るための計画（以下「医療計画」という。）を定めるものとする。
- 2 医療計画においては、次に掲げる事項を定めるものとする。
- 一 都道府県において達成すべき第四号及び第五号の事業の目標に関する事項
  - 二 第四号及び第五号の事業に係る医療連携体制（医療提供施設相互間の機能の分担及び業務の連携を確保するための体制をいう。以下同じ。）に関する事項
  - 三 医療連携体制における医療機能に関する情報の提供の推進に関する事項
  - 四 生活習慣病その他の国民の健康の保持を図るために特に広範かつ継続的な医療の提供が必要と認められる疾病として厚生労働省令で定めるものの治療又は予防に係る事業に関する事項
  - 五 次に掲げる医療の確保に必要な事業（以下「救急医療等確保事業」という。）に関する事項（ハに掲げる医療については、その確保が必要な場合に限る。）
    - イ 救急医療
    - ロ 災害時における医療
    - ハ へき地の医療
    - ニ 周産期医療
    - ホ 小児医療（小児救急医療を含む。）
    - ヘ イからホまでに掲げるもののほか、都道府県知事が当該都道府県における疾病的発生の状況等に照らして特に必要と認める医療
  - 六 居宅等における医療の確保に関する事項
  - 七 医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療従事者の確保に関する事項
  - 八 医療の安全の確保に関する事項
  - 九 主として病院の病床（次号に規定する病床並びに精神病床、感染症病床及び結核病床を除く。）及び診療所の病床の整備を図るべき地域的単位として区分する区域の設定に関する事項
  - 十 二以上の前号に規定する区域を併せた区域であつて、主として厚生労働省令で定める特殊な医療を提供する病院の療養病床又は一般病床であつ

て当該医療に係るもののが整備を図るべき地域的単位としての区域の設定に関する事項

- 十一 療養病床及び一般病床に係る基準病床数、精神病床に係る基準病床数、感染症病床に係る基準病床数並びに結核病床に係る基準病床数に関する事項
- 3 医療計画においては、前項各号に掲げる事項のほか、次に掲げる事項について定めるよう努めるものとする。
- 一 地域医療支援病院の整備の目標その他医療機能を考慮した医療提供施設の整備の目標に関する事項
  - 二 前号に掲げるもののほか、医療提供体制の確保に関し必要な事項
  - 4 都道府県は、第二項第二号に掲げる事項を定めるに当たっては、次に掲げる事項に配慮しなければならない。
    - 一 医療連携体制の構築の具体的な方策について、第二項第四号の厚生労働省令で定める疾病又は同項第五号イからヘまでに掲げる医療ごとに定めること。
    - 二 医療連携体制の構築の内容が、患者が退院後においても継続的に適切な医療を受けることができるることを確保するものであること。
    - 三 医療連携体制の構築の内容が、医療提供施設及び居宅等において提供される保健医療サービスと福祉サービスとの連携を含むものであること。
    - 四 医療連携体制が、医師、歯科医師、薬剤師、看護師その他の医療従事者、介護保険法に規定する介護サービス事業者、住民その他の地域の関係者による協議を経て構築されること。
  - 5 第二項第九号及び第十号に規定する区域の設定並びに同項第十一号に規定する基準病床数に関する基準（療養病床及び一般病床に係る基準病床数に関する基準にあつては、それぞれの病床の種別に応じ算定した数の合計数を基にした基準）は、厚生労働省令で定める。
  - 6 都道府県は、第二項第十一号に規定する基準病床数を定めようとする場合において、急激な人口の増加が見込まれることその他の政令で定める事情があるときは、政令で定めるところにより、同号に規定する基準病床数に関し、前項の基準によらないことができる。
  - 7 都道府県は、第十三項の規定により当該都道府県の医療計画が公示された後に、急激な人口の増加が見込まれることその他の政令で定める事情があるときは、政令で定めるところにより算定した数を、政令で定める区域の第二項第十一号に規

定する基準病床数とみなして、病院の開設の許可の申請その他の政令で定める申請に対する許可に係る事務を行うことができる。

- 8 都道府県は、第十三項の規定により当該都道府県の医療計画が公示された後に、厚生労働省令で定める病床を含む病院の開設の許可の申請その他の政令で定める申請があつた場合においては、政令で定めるところにより算定した数を、政令で定める区域の第二項第十一号に規定する基準病床数とみなして、当該申請に対する許可に係る事務を行うことができる。
- 9 都道府県は、医療計画を作成するに当たつては、他の法律の規定による計画であつて医療の確保に関する事項を定めるものとの調和が保たれるようになるとともに、公衆衛生、薬事、社会福祉その他医療と密接な関連を有する施策との連携を図るように努めなければならない。
- 10 都道府県は、医療計画を作成するに当たつて、当該都道府県の境界周辺の地域における医療の需給の実情に照らし必要があると認めるときは、関係都道府県と連絡調整を行うものとする。
- 11 都道府県は、医療に関する専門的科学的知見に基づいて医療計画の案を作成するため、診療又は調剤に関する学識経験者の団体の意見を聴かなければならない。
- 12 都道府県は、医療計画を定め、又は第三十条の六の規定により医療計画を変更しようとするときは、あらかじめ、都道府県医療審議会及び市町村（救急業務を処理する一部事務組合及び広域連合を含む。）の意見を聴かなければならない。
- 13 都道府県は、医療計画を定め、又は第三十条の六の規定により医療計画を変更したときは、遅滞なく、これを厚生労働大臣に提出するとともに、その内容を公示しなければならない。

**第三十条の五** 都道府県は、医療計画を作成し、又は医療計画に基づく事業を実施するために必要があると認めるときは、市町村その他の官公署、介護保険法第七条第七項に規定する医療保険者又は医療提供施設の開設者若しくは管理者に対し、当該都道府県の区域内における医療機能に関する情報その他の必要な情報の提供を求めることができる。

**第三十条の六** 都道府県は、少なくとも五年ごとに第三十条の四第二項第一号に定める目標（医療計画に同条第三項第一号に掲げる事項を定める場合にあつては、同号に定める目標を含む。）の達成状況及び同条第二項各号（第一号を除く。）に掲げる事項（医療計画に同条第三項第二号に掲げる

事項を定める場合にあつては、同号に掲げる事項を含む。）について、調査、分析及び評価を行い、必要があると認めるときは、当該都道府県の医療計画を変更するものとする。

**第三十条の七** 医療提供施設の開設者及び管理者は、医療計画の達成の推進に資するため、医療連携体制の構築のために必要な協力をしよう努めるものとする。

**2** 病院又は診療所の管理者は、医療計画の達成の推進に資するため、居宅等において医療を提供し、又は福祉サービスとの連携を図りつつ、居宅等における医療の提供に関し必要な支援を行うよう努めるものとする。

**3** 病院の開設者及び管理者は、医療計画の達成の推進に資するため、当該病院の医療業務に差し支えない限り、その建物の全部又は一部、設備、器械及び器具を当該病院に勤務しない医師、歯科医師又は薬剤師の診療、研究又は研修のために利用させるよう努めるものとする。

**第三十条の八** 厚生労働大臣は、医療計画の作成の手法その他医療計画の作成上重要な技術的事項について、都道府県に対し、必要な助言をすることができる。

**第三十条の九** 国は、医療計画の達成を推進するため、都道府県に対し、予算の範囲内で、医療計画に基づく事業に要する費用の一部を補助することができる。

**第三十条の十** 国及び地方公共団体は、医療計画の達成を推進するため、病院又は診療所の不足している地域における病院又は診療所の整備その他必要な措置を講ずるよう努めるものとする。

**2** 国は、前項に定めるもののほか、都道府県の区域を超えた広域的な見地から必要とされる医療を提供する体制の整備に努めるものとする。

**第三十条の十一** 都道府県知事は、医療計画の達成の推進のために必要がある場合には、病院若しくは診療所を開設しようとする者又は病院若しくは診療所の開設者若しくは管理者に対し、都道府県医療審議会の意見を聴いて、病院の開設若しくは病院の病床数の増加若しくは病床の種別の変更又は診療所の病床の設置若しくは診療所の病床数の増加に関して勧告することができる。

#### 医療法施行規則（抜粋）

#### 第四章の二 医療計画

(法第三十条の四第二項第四号 の厚生労働省令で定める疾病)

**第三十条の二十八** 法第三十条の四第二項第四号 に規定する厚生労働省令で定める疾病は、がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病及び精神疾患とする。

(特殊な医療)

**第三十条の二十八の二** 法第三十条の四第二項第十号 に規定する特殊な医療は、特殊な診断又は治療を必要とする医療であつて次の各号のいずれかに該当するものとする。

- 一 先進的な技術を必要とするもの
- 二 特殊な医療機器の使用を必要とするもの
- 三 発生頻度が低い疾病に関するもの
- 四 救急医療であつて特に専門性の高いもの

(区域の設定に関する基準)

**第三十条の二十九** 法第三十条の四第五項 に規定する区域の設定に関する基準は、次のとおりとする。

一 法第三十条の四第二項第九号 に規定する区域については、地理的条件等の自然的条件及び日常生活の需要の充足状況、交通事情等の社会的条件を考慮して、一体の区域として病院及び診療所における入院に係る医療（前条に規定する特殊な医療並びに療養病床及び一般病床以外の病床に係る医療を除く。）を提供する体制の確保を図ることが相当であると認められるものを単位として設定すること。

二 法第三十条の四第二項第十号 に規定する区域については、都道府県の区域を単位として設定すること。ただし、当該都道府県の区域が著しく広いことその他特別な事情があるときは、当該都道府県の区域内に二以上の当該区域を設定し、また、当該都道府県の境界周辺の地域における医療の需給の実情に応じ、二以上の都道府県の区域にわたる区域を設定することができる。

(基準病床数の算定)

**第三十条の三十** 法第三十条の四第二項第十一号 に規定する基準病床数（以下「基準病床数」という。）は、次の各号に定める区分ごとに当該各号に定める数とする。

一 療養病床及び一般病床 前条第一号に規定する区域ごとに別表第六の一の項に掲げる式によりそれぞれの病床の種別に応じ算定した数の合計数。この場合において、同一都道府県における当該数の合計数は、別表第六の二の項に掲げる式により算定した数の当該同一都道府県における合計数（当該都道府県の区域以外の区域に所在する病

院（療養病床を有する診療所を含む。以下この号において同じ。）の入院患者のうち当該都道府県の区域に住所を有する者の数（以下「都道府県外入院患者数」という。）が当該都道府県の区域に所在する病院の入院患者のうち当該都道府県の区域以外の区域に住所を有する者の数（以下「都道府県内入院患者数」という。）よりも大きい都道府県にあつては、当該合計数に都道府県外入院患者数から都道府県内入院患者数を控除した数の三分の一を限度として都道府県知事が適當と認める数（以下「流出超過加算数」という。）を加えて得た数）を超えないものとする。

二 精神病床 都道府県の区域ごとに別表第六の三の項に掲げる式により算定した数。この場合において、当該区域に所在する病院の入院患者のうち当該区域に住所を有する者の数が別表第六の四の項に掲げる式により算定した数を下回る区域においては、都道府県外入院患者数を厚生労働大臣の定める病床利用率で除して得た数の三分の一を限度として都道府県知事が適當と認める数を加えることができるものとする。

三 結核病床 都道府県の区域ごとに結核の予防及び結核患者に対する適正な医療の提供を図るために必要なものとして都道府県知事が定める数

四 感染症病床 都道府県の区域ごとに感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成十年法律第百十四号）第三十八条第一項の規定に基づき厚生労働大臣の指定を受けている特定感染症指定医療機関の感染症病床並びに同条第二項の規定に基づき都道府県知事の指定を受けている第一種感染症指定医療機関及び第二種感染症指定医療機関の感染症病床の数を合算した数を基準として都道府県知事が定める数

**第三十条の三十一** 令第五条の二第一項第三号に規定する厚生労働省令で定める事情は、次に掲げる事情とする。

一 高度の医療を提供する能力を有する病院が集中すること。

二 その他前号に準ずる事情として厚生労働大臣が認める事情があること。

2 令第五条の二第二項に規定する算定基準によらないこととする場合の基準病床数は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める数とする。

一 令第五条の二第一項第一号 及び第二号 の場合 前条の規定により算定した数に厚生労働大臣に協議し、その同意を得た数を加えて得た数

二 前項の場合 厚生労働大臣に協議し、その

## 同意を得た数

(特定の病床等に係る特例)

**第三十条の三十二** 令第五条の三第一項第三号に規定する厚生労働省令で定める事情は、次に掲げる事情とする。

一 山間地、離島等の交通条件に恵まれない地域において病院の病床又は診療所の療養病床の確保が必要になること。

二 その他前号に準ずる事情として厚生労働大臣が認める事情があること。

**第三十条の三十二の二** 法第三十条の四第八項に規定する厚生労働省令で定める病床は、次に掲げる病床とする。

一 専らがんその他の悪性新生物又は循環器疾患に関し、診断及び治療、調査研究並びに医療関係者の研修を行う病院又は診療所の病床並びにこれに準ずる機能及び性格を有する病院又は診療所の病床（高度ながん診療施設又は循環器疾患診療施設が不足している地域における高度ながん診療又は循環器疾患診療を行う病院又は診療所の当該機能に係る病床に限る。）

二 専ら小児疾患に関し、診断及び治療、調査研究並びに医療関係者の研修を行う病院又は診療所並びにこれに準ずる機能及び性格を有する病院又は診療所の当該機能に係る病床

三 専ら周産期疾患に関し、診断及び治療、調査研究並びに医療関係者の研修を行う病院又は診療所並びにこれに準ずる機能及び性格を有する病院又は診療所の当該機能に係る病床

四 専らリハビリテーションに関し、診断及び治療、調査研究並びに医療関係者の研修を行う病院又は診療所並びにこれに準ずる機能及び性格を有する病院又は診療所の当該機能（発達障害児の早期リハビリテーションその他の特殊なリハビリテーションに係るものに限る。）に係る病床

五 救急医療体制において不可欠な診療機能を有する病院又は診療所の当該機能に係る病床

六 アルコールその他の薬物による中毒性精神疾患、老人性精神疾患、小児精神疾患その他厚生労働大臣の定める疾患に関し、特殊の診療機能を有する病院の当該機能に係る病床

七 神経難病に罹り患者を入院させ、当該疾病に関し、診断及び治療並びに調査研究を行う病院又は診療所の当該機能に係る病床

八 専ら末期のがんその他の悪性新生物の患者を入院させ、緩和ケアを行う病院又は診療所の当該機能に係る病床

九 病院又は診療所の建物の全部又は一部、設

備、器械及び器具を当該病院又は診療所に勤務しない医師又は歯科医師の診療、研究又は研修のために利用させる病院又は診療所の当該機能に係る病床

十 後天性免疫不全症候群に関し、診断及び治療、調査研究並びに医療関係者の研修を行う病院又は診療所の当該機能に係る病床

十一 新興感染症又は再興感染症に関し、診断及び治療、調査研究並びに医療関係者の研修を行う病院の当該機能に係る病床

十二 削除

十三 薬事法第二条第十六項に規定する治験を行う病院又は診療所の当該機能に係る病床

十四 診療所の病床（平成十年三月三十一日に現に存する病床（同日までに行われた診療所の開設の許可若しくは診療所の病床数の変更の許可の申請に係る病床又は同日までに建築基準法第六条第一項の規定により行われた確認の申請に係る診療所の病床を含む。）に限る。）を転換して設けられた療養病床

2 前項第十四号の病床に係る令第五条の四第一項の規定による申請がなされた場合においては、当該申請に係る診療所の療養病床の設置又は診療所の療養病床の病床数の増加に係る病床数が、医療法施行規則等の一部を改正する省令（平成十三年厚生労働省令第八号。以下「平成十三年改正省令」という。）による改正前の医療法施行規則第三十条の三十二の二第二項の規定に基づき都道府県医療審議会の議を経て算定した数を超えない場合に限り、法第三十条の四第七項の規定の適用があるものとする。

(既存病床数及び申請病床数の補正)

**第三十条の三十三** 病院の開設の許可、病院の病床数の増加若しくは病床の種別の変更の許可又は診療所の病床の設置の許可、診療所の病床数の増加若しくは病床の種別の変更の許可の申請がなされた場合において、都道府県知事が当該申請に係る病床の種別に応じ第三十条の三十に規定する区域における既存の病床の数及び当該申請に係る病床数を算定するに当たつて行わなければならぬ補正の基準は、次のとおりとする。

一 国の開設する病院若しくは診療所であつて、宮内庁、総務省、法務省、財務省、林野庁若しくは防衛省が所管するもの、独立行政法人労働者健康福祉機構の開設する病院若しくは診療所であつて、労働者災害補償保険の保険関係の成立している事業に使用される労働者で業務上の災害を被つたものののみの診療を行うもの、特定の事務所若し

くは事業所の従業員及びその家族の診療のみを行う病院若しくは診療所、児童福祉法（昭和二十二年法律第百六十四号）第四十二条第二号に規定する医療型障害児入所施設若しくは障害者自立支援法（平成十七年法律第百二十三号）第五条第六項に規定する療養介護を行う施設である病院又は独立行政法人自動車事故対策機構法（平成十四年法律第百八十三号）第十三条第三号に規定する施設である病院若しくは診療所の病床については、病床の種別ごとに既存の病床の数又は当該申請に係る病床数に次の式により算定した数（次の式により算定した数が、〇・〇五以下であるときは〇）を乗じて得た数を既存の病床の数及び当該申請に係る病床数として算定すること。

当該病床の利用者のうち職員及びその家族以外の者、隊員及びその家族以外の者、業務上の災害を被つた労働者以外の者、従業員及びその家族以外の者又は入院患者以外の者の数÷当該病床の利用者の数

二 放射線治療病室の病床、無菌病室の病床又は集中強化治療室若しくは心疾患強化治療室の病床であつて、当該病室の入院患者が当該病室における治療終了後の入院のために専ら用いる他の病床が同一病院内に確保されているものについては、既存の病床の数及び当該申請に係る病床数に算定しないこと。

三 介護老人保健施設の入所定員については、当該介護老人保健施設の入所定員数に〇・五を乗じて得た数を療養病床又は一般病床に係る既存の病床の数として算定すること。

四 国立及び国立以外のハンセン病療養所である病院の病床については、既存の病床の数に算定しないこと。

五 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行つた者の医療及び観察等に関する法律（平成十五年法律第百十号）第十六条第一項の規定により厚生労働大臣の指定を受けた指定入院医療機関である病院の病床（同法第四十二条第一項第一号又は第六十一条第一項第一号の決定を受けた者に対する同法による入院による医療に係るものに限る。）については、既存の病床の数に算定しないこと。

2 前項第一号の当該病床の利用者のうち職員及びその家族以外の者、隊員及びその家族以外の者、従業員及びその家族以外の者、業務上の災害を被つた労働者以外の者又は入院患者以外の者の数並びに当該病床の利用者の数並びに同項第二号の放射線治療病室の病床、無菌病室の病床又は集中強化治療室若しくは心疾患強化治療室の病床であつて、当該病室の入院患者が当該病室における治療終了後の入院のために専ら用いる他の病床が同一病院内に確保されることが見込まれるものの数は、前項の規定にかかわらず当該申請に係る病院の機能及び性格、当該病院に当該申請に係る病床の種別の既存の病床がある場合における当該既存の病床における実績、当該病院と機能及び性格を同じくする病院の実績等を考慮して都道府県知事が推定する数によるものとする。

あつて、当該病室の入院患者が当該病室における治療終了後の入院のために専ら用いる他の病床が同一病院内に確保されているものの数は、病院の開設の許可、病院の病床数の増加若しくは病床の種別の変更の許可又は診療所の病床の設置の許可、診療所の病床数の増加若しくは病床の種別の変更の許可の申請があつた日前の直近の九月三十日における数によるものとする。この場合において、当該許可の申請があつた日前の直近の九月三十日において業務が行われなかつたときは、当該病院又は診療所における実績、当該病院又は診療所と機能及び性格を同じくする病院又は診療所の実績等を考慮して都道府県知事が推定する数によるものとする。

3 当該申請に係る病床数についての第一項第一号の当該病床の利用者のうち職員及びその家族以外の者、従業員及びその家族以外の者又は入院患者以外の者の数並びに当該病床の利用者の数並びに同項第二号の放射線治療病室の病床、無菌病室の病床又は集中強化治療室若しくは心疾患強化治療室の病床であつて、当該病室の入院患者が当該病室における治療終了後の入院のために専ら用いる他の病床が同一病院内に確保されることが見込まれるものの数は、前項の規定にかかわらず当該申請に係る病院の機能及び性格、当該病院に当該申請に係る病床の種別の既存の病床がある場合における当該既存の病床における実績、当該病院と機能及び性格を同じくする病院の実績等を考慮して都道府県知事が推定する数によるものとする。

別表第六

項	式
一	$(\Sigma (A_1 B_1) - G + C_1 - D_1) \div E_1 + (\Sigma (A_1 B_2) \times F_1 + C_2 - D_2) \div E_2 + H$
二	$(\Sigma (A_1 B_1) - G) \div E_1 + (\Sigma (A_1 B_2) \times F_1) \div E_2$
三	$((\Sigma (A_2 B_3) + C_3 - D_3) \times F_2) \div E_3 + (\Sigma I (1 - J) + K - L) \div E_4$
四	$\Sigma (A_2 B_4)$

## 備考

## 備考

この表における式において、 $A_1$ 、 $A_2$ 、 $B_1$ 、 $B_2$ 、 $B_3$ 、 $B_4$ 、 $C_1$ 、 $C_2$ 、 $C_3$ 、 $D_1$ 、 $D_2$ 、 $D_3$ 、 $E_1$ 、 $E_2$ 、 $E_3$ 、 $E_4$ 、 $F_1$ 、 $F_2$ 、 $G$ 、 $H$ 、 $I$ 、 $J$ 、 $K$ 及び $L$ は、それぞれ次の値を表すものとする。

$A_1$  当該区域の性別及び年齢階級別人口

$A_2$  当該都道府県の年齢階級別人口

$B_1$  厚生労働大臣が定める性別及び年齢階級別の長期療養入院・入所需要率を上限として、当該区域において長期療養に係る医療又は介護を必要とする者の数等を勘案して都道府県知事が定める率

$B_2$  厚生労働大臣が定める当該区域の属する都道府県の区域を含む地方ブロック（厚生労働大臣が都道府県の区域を単位として全国の区域を区分して定めるものをいう。 $F_1$ において同じ。）の性別及び年齢階級別一般病床退院率

$B_3$  厚生労働大臣が定める当該都道府県の年齢階級別精神病床新規入院率（当該年に入院した患者の数を当該都道府県の人口で除した率をいう。）

$B_4$  厚生労働大臣が定める当該都道府県の年齢階級別精神病床入院率

$C_1$  0以上流入療養患者数（当該区域に所在する病院及び診療所の療養病床における入院患者のうち当該区域以外の区域に住所を有する者の数をいう。以下同じ。）以下の範囲内で、当該区域の入院患者の状況等を勘案して都道府県知事が定める数。ただし、都道府県知事が、当該区域における医療の確保のために必要があるときは、流入療養患者数を超えて当該事情を勘案した数を加えることができる。

$C_2$  0以上流入一般患者数（当該区域に所在する病院の一般病床における入院患者のうち当該区域以外の区域に住所を有する者の数をいう。以下同じ。）以下の範囲内で、当該区域の入院患者の状況等を勘案して都道府県知事が定める数。ただし、都道府県知事が、当該区域における医療の確保のために必要があるときは、流入一般患者数を超えて当該事情を勘案した数を加えることができる。

$C_3$  当該都道府県に所在する病院の精神病床における入院患者のうち当該都道府県以外の都道府県に住所を有する者の数

$D_1$  0以上当該区域以外の区域に所在する病院及び診療所の療養病床における入院患者のうち当該区域に住所を有する者の数以下の範囲内で、当該区域の入院患者の状況等を勘案して都道府県知事が定める数

$D_2$  0以上当該区域以外の区域に所在する病院の一般病床における入院患者のうち当該区域に住所を有する者の数以下の範囲内で、当該区域の入院患者の状況等を勘案して都道府県知事が定める数

$D_3$  当該都道府県以外に所在する病院の精神病床における入院患者のうち当該都道府県に住所を有する者の数

$E_1$  厚生労働大臣が定める療養病床に係る病床利用率

$E_2$  厚生労働大臣が定める一般病床に係る病床利用率

$E_3$  入院期間が一年未満である者について厚生労働大臣が定める精神病床に係る病床利用率

$E_4$  入院期間が一年以上である者について厚生労働大臣が定める精神病床に係る病床利用率

$F_1$  厚生労働大臣が当該区域の属する都道府県の区域を含む各地方ブロックの平均在院日数の分布状況を勘案して定める平均在院日数を上限として、当該都道府県の平均在院日数の状況等を勘案して都道府県知事が定める数

$F_2$  次の各号に規定する値を平均した値を基準として都道府県が定める値。ただし、第一号の値が

第二号の値を下回る都道府県にあっては、第一号の値とする。

一 厚生労働大臣が定める当該都道府県の平均残存率（当該年に入院した患者のうち、当該年の各月末に入院している患者の数を当該年に入院した患者の数で除した率の相加平均をいう。）

二 全国の平均残存率の目標値として厚生労働大臣が定める値

G 当該区域に所在する介護施設（健康保険法等の一部を改正する法律（平成十八年法律第八十三号）第二十六条の規定の施行の際現に同条の規定による改正前の介護保険法第四十八条第一項第三号の指定を受けている同法第八条第二十六項に規定する介護療養型医療施設を除く。）に入所している者の数を下限として、当該区域における今後の介護サービスの進展等を勘案して都道府県知事が定める数

H 0以上流出超過加算数以下の範囲内で、当該区域の入院患者の状況等を勘案して都道府県知事が定める数

I 当該都道府県における入院期間が一年以上である年齢階級別入院患者の数

J 次の各号に規定する値を平均した値を基準として都道府県知事が定める値。ただし、第一号の値が第二号の値を上回る都道府県にあっては、第一号の値とする。

一 厚生労働大臣が定める当該都道府県の入院期間が一年以上である入院患者の年齢階級別年間退院率（入院期間が一年以上の患者のうち当該年において退院した患者の数を入院期間が一年以上の患者の数で除した率をいう。）

二 全国の退院率の目標値として厚生労働大臣が定める値

K 当該年において入院期間が一年に達した入院患者の数

L 退院する長期入院患者数の目標値として厚生労働大臣が定めるところにより算定する数

(資料36) 神奈川県保健医療計画推進会議委員名簿(五十音順)

雨宮 文明 (川崎市健康福祉局保健医療部長)  
新江 良一 (医療法人社団愛友会金沢文庫病院長)  
池上 直己 (慶應義塾大学医学部(医療政策・管理学教室)教授)  
入江麻理子 (NPOコソガイ代表)  
榎本 守 (神奈川県町村保健衛生連絡協議会(愛川町民生部長))  
大道 久 (日本大学名誉教授)  
岡本 光正 (健康保険組合連合会神奈川連合会会長)  
鴨志田義功 (医療法人社団健功会鴨志田歯科医院院長)  
河原 和夫 (東京医科歯科大学大学院教授)  
小竹 久平 (相模原市健康福祉局保健所長)  
○近藤 正樹 (西門クリニック院長)  
澤井 博司 (医療法人社団博慈会理事長)  
修理 淳 (横浜市健康福祉局医療政策室医療政策担当部長)  
高橋 章 (医療法人社団高橋クリニック院長)  
高橋 洋一 (有限会社日の出薬局代表取締役)  
竹内 知夫 (医療法人弘徳会愛光病院理事長・院長)  
長倉 靖彦 (社団法人日本海員掖済会横浜掖済会病院長)  
野地 金子 (神奈川県看護協会専務理事)  
古谷 正博 (古谷整形外科院長)  
古屋 盛浩 (神奈川県都市衛生行政協議会(南足柄市福祉健康部長))  
矢野 敏行 (神奈川県社会福祉協議会常務理事)  
山下美奈子 (特定非営利活動法人神奈川県消費者の会連絡会理事)

※ ○印は会長



神奈川県

保健福祉局保健医療部医療課

横浜市中区日本大通1 〒231-8588 電話(045)210-1111(代表)